

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市立コミュニティふれあいセンター
	所在地	鴻巣市登戸449
	所管課	市民生活部 自治振興課
指定管理者	名 称	街活性室株式会社
	所在地	鴻巣市逆川1-2-2-505
	業務内容	施設運営管理
指定期間		令和5年4月1日～令和10年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度
開館等日数（日）	294	293	292		
利用者数（人）	22,422	18,900	22,628		
前年度比（人）	-1,424	-3,522	3,728		
前年度比（％）	94.0	84.3%	119.7%		
使用料（市歳入）合計（円）	1,485,450	1,230,600	1,291,350		
前年度比（円）	-33,825	-254,850	60,750		
前年度比（％）	97.8	82.8%	104.9%		

3 施設の収支状況について

単位：円

項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	19,997,000	19,998,550	19,998,770	
	利用料収入	0	0	0	
	自主事業収入	1,840,500	1,430,150	1,763,010	
	エネルギー価格等高騰対策支援金	222,000	419,000	0	
	その他の収入	0	0	0	
	計	22,059,500	21,847,700	21,761,780	
支出	人件費	13,092,090	12,936,512	13,146,506	
	維持管理経費	5,902,767	6,104,713	4,821,817	
	自主事業経費	1,312,439	1,017,773	1,264,246	
	その他の支出	1,637,931	1,613,552	1,777,314	
	計	21,945,227	21,672,550	21,009,883	
収支（収入－支出）		114,273	175,150	751,897	

※指定管理者の収支につき、使用料（市直接納付）は市予算・決算に反映。

4 施設の利用促進や市民サービス向上の取組

利用者アンケートの実施状況、利用者から寄せられた意見等への対応状況	
アンケートは令和7年9月に実施され、有効回答数248件を得ている。利用者は女性及び高齢層が中心であるが、若年層・中年層の利用も前年度と比較して進んでいる。 接客については高い評価を得ており、適切な対応が行われていると認められる。また、施設・設備に関しては、全体的な評価は良くなっているが、空調設備等に係る改善意見があるなど、今後の改善の必要性があると確認できる。	
自主事業の実施状況や取組状況	
令和7年度は自主事業を589回実施（昨年度424回）、延べ2,613名（昨年度1,694名）の参加数で昨年度と比較すると増加していることが伺えた。自主事業の中で運動系講座の「夜ヨガ」（45回実施、256名参加）、「姿勢改善ストレッチ＆トレーニング」（44回実施、188名参加）は人気がある講座と伺えた。運動系講座以外では、「金継ぎ教室」の人气が高く、初心者向け講座と合わせると292名の参加がある。また、青少年育成事業として子ども卓球開放や夏休み自習室開放、子ども空手体験など無料開催したことで子ども達の利用増加へと繋がっていることが伺えた。	

5 経費削減のための取組

節電・節水による光熱水費の削減や消耗品等需用費の削減を意識的に行い、経費削減に努めている。

6 所管課による総合評価

3	アンケート結果から、昨年度と比較して若年層・中年層の利用が進んでおり、幅広い世代の利用促進に向けた取組は評価できる。また、施設利用者数及び使用料収入ともに前年度を上回っており、施設運営は良好に推移しているものと認められる。今後は、利用者ニーズを踏まえた自主事業の充実や、施設入口付近の空間等を活用した効果的なPRに取り組み、更なる利用者増加につながる取組の推進を期待する。
---	--

※業務仕様書、事業計画書、収支予算書等に対する5段階評価

5 優れている 4 やや優れている 3 良好 2 やや劣っている 1 劣っている

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市立本町コミュニティセンター
	所在地	鴻巣市本町7-3-26
	所管課	市民生活部 自治振興課
指定管理者	名 称	街活性室株式会社
	所在地	鴻巣市逆川1-2-2-505
	業務内容	施設運営管理
指定期間		令和5年4月1日～令和10年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度
開館等日数（日）	294	293	292		
利用者数（人）	26,931	26,695	28,050		
前年度比（人）	2,990	-236	1,355		
前年度比（％）	112.5	99.1％	105.1％		
使用料（市歳入）合計（円）	1,670,775	1,502,650	1,523,525		
前年度比（円）	347,375	-168,125	20,875		
前年度比（％）	126.2	89.9％	101.4％		

3 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	19,999,000	19,998,550	19,998,770		
	利用料収入	0	0	0		
	自主事業収入	1,700,070	2,312,910	2,624,040		
	エネルギー価格等高騰対策支援金	0	250,000	0		
	その他の収入	0	0	0		
	計	21,699,070	22,561,460	22,622,810		
支出	人件費	12,929,329	13,016,294	13,278,213		
	維持管理経費	5,332,857	5,502,266	5,017,033		
	自主事業経費	1,199,189	1,638,105	1,858,721		
	その他の支出	1,497,207	1,687,873	1,760,185		
	計	20,958,582	21,844,538	21,914,152		
収支（収入－支出）		740,488	716,922	708,658		

※指定管理者の収支につき、使用料（市直接納付）は市予算・決算に反映。

4 施設の利用促進や市民サービス向上の取組

利用者アンケートの実施状況、利用者から寄せられた意見等への対応状況	
アンケートは令和7年9月に実施され、有効回答数328件を得ている。利用者は女性及び高齢層が中心であり、施設の利用は月1～3回の層が多い状況にある。 接客については高い評価を得ており、日常的な情報共有や丁寧な対応が実践されていると認められる。 一方、施設・設備については、老朽化に伴う修繕や更新に関する要望が寄せられていることから、優先順位を整理の上、計画的な対応を着実に進められたい。	
自主事業の実施状況や取組状況	
令和7年度は自主事業を441回実施（昨年度316回）、延べ3,666名（昨年度2,470名）の参加数で昨年度と比較すると増加していることが伺えた。自主事業の中で継続実施している「初心者向け麻雀教室」（52回実施、893名参加）と「お腹の底から声を出して歌おう！ハモろう！」（22回実施、410名参加）が人気講座で、「初心者向け麻雀教室」については人気講座であることや知的交流・コミュニティ形成への意欲からサークル活動団体結成へ繋がったと確認できた。	

5 経費削減のための取組

節電・節水による光熱水費の削減や消耗品等需用費の削減を意識的に行い、経費削減に努めている。

6 所管課による総合評価

3	現地ヒアリングにおいて、1階ロビー付近の空間をフリースペースや自習スペースとして活用するなど、施設空間の有効利用が図られている点は評価できる。 また、施設利用者数及び使用料収入はいずれも前年度をやや上回っており、安定した運営が行われていると認められる。さらに、自主事業講座がサークル活動団体の結成につながっている点についても評価できる。 今後は、利用者ニーズを踏まえた自主事業のさらなる充実や、団体・施設に対する効果的なPRを推進し、利用者の一層の増加につながる取組を期待する。
---	---

※業務仕様書、事業計画書、収支予算書等に対する5段階評価

5 優れている 4 やや優れている 3 良好 2 やや劣っている 1 劣っている

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	市民生活部自治振興課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市立市民センター
	所在地	鴻巣市赤見台1-15-5
指定管理者	名 称	街活性室株式会社
	所在地	鴻巣市逆川1-2-2-505
	業務内容	施設運営管理
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和7年4月1日～令和10年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和7年度	令和	年度	令和	年度	令和	年度
収入	指定管理料	27,879,140						
	利用料収入※	0						
	自主事業収入	185,400						
	その他の収入	0						
	計	28,064,540						
支出	人件費	18,129,923						
	維持管理経費	5,482,663						
	自主事業支出	442,821						
	その他の支出	3,286,354						
	計	27,341,761						
収支（収入－支出）		722,779						

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

N o.		評価項目	評価のポイント	※公募時における選定基準と同様の配点		配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	① 施設の設置目的や特性を十分に理解した上で、それらに適合した管理運営に対する基本方針に基づいた運営がなされているか。		6	普通	3	定性評価	2	定性評価		
		② 長期的安定的な管理運営を行うだけの経営基盤を有しているか。		4	普通	2					
		＜評価根拠＞ 利用者が快適かつ安全に利用できるよう適宜、スタッフミーティングを行い、運営上の情報交換や意見交換が図られ、より良い施設の運営に努めており、意欲・熱意を伺えた。									
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	① 設置目的であるサービスの促進に寄与し、利用者数の向上に資する具体的かつ実現的な取組があったか。		10	普通	5	定量評価	5	定量評価		
		② 設置目的に応じた広報活動・情報発信について、効果的かつ具体的な取組があったか。		10	普通	5					
	＜評価根拠＞										
	利用者数（人）		令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度				令和 年度	
	目標値		26,310								
	実績		26,700								
	達成状況		101%								
	前年度比（人）		-								
	前年度比（％）		-								
	令和7年度は自主事業を計165回実施し、参加者数は延べ895名で、自主事業のなかでも「防災フェス」（1回実施、121名参加）、「鴻巣に生きた安達盛長と源範頼の生涯」（1回実施、64名参加）は人気があり参加者が多い講座が見られるなど成果が認められる。また、「自治会向けサポート勉強会」や「きたこうのす多文化交流ひろば」など地域還元としての無料開催で利用者数の向上につなげている点は評価できる。										
3	サービス向上に向けた取組	① 利用者の満足度向上に資する具体的かつ実現的な取組があるか。		10	普通	5	定性評価	5	定性評価		
		② 利用者ニーズを把握し、施設運営への適切な反映策が示されたか		5	普通	2.5					
		③ 自主事業の企画が優れ、施設の効用を最大限に発揮する内容となっていたか。		5	普通	2.5					
	＜評価根拠＞										
	利用者満足度（％）		令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度				令和 年度	
	実績		64.5								
前年度比（％）		-									
アンケートは令和7年9月に実施され、有効回答数386件を得ている。利用者は女性および高齢層が中心であり、週1回以上利用する層も一定数見られるなど、継続的な利用が確認できる。 続的な利用が確認できる。 接客については概ね高い評価が得られており、適切な対応が行われていると認められる。 今後は、接遇研修等を通じてさらなる接客力の向上を図るとともに、利用者満足度の一層の向上に向けた取組を推進されたい。											
4	指定管理業務に係る経費	① 経費を縮減するための適切な考え方と具体的な取組があったか。		10	普通	5	定性評価	5	定性評価		
		＜評価根拠＞									
	経費の執行状況		令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度				令和 年度	
	指定管理料	収支計画	27,879,140								
		決算	27,879,140								
	需用費等	決算／収支計画（％）	100%								
		収支計画	3,455,867								
	光熱水費	決算	3,690,889								
		決算／収支計画（％）	107%								
	合計	収支計画	2,118,000								
		決算	1,791,774								
	合計	決算／収支計画（％）	85%								
		収支計画	5,573,867								
	合計	決算	5,482,663								
決算／収支計画（％）		98%									
節電・節水による光熱水費の削減や消耗品等需用費の削減を意識的に行之、経費削減に努めている。											
5	管理運営体制	① 施設の管理を行うにあたり適切な人員配置及び管理体制が構築されていたか（確保の方策は適切か）		5	普通	2.5	定性評価	2.5	定性評価		
		② 職員の教育・研修の実施など資質向上の取組があったか。		5	普通	2.5					
	＜評価根拠＞ 日勤2名体制（うち1名は常勤）、夜間1名体制で運営されており、必要に応じて増員するなど柔軟な対応が図られている。また、接遇や人権に関する研修を実施し、職員の資質向上に取り組んでいることが確認できる。										
6	情報セキュリティ	① 緊急時の対応など危機管理体制が十分に整えられていたか。		5	普通	2.5	定性評価	2.5	定性評価		
		② 情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講ずる取組があったか。		5	普通	2.5					
	＜評価根拠＞ 令和7年度は2回の消防訓練（AED講習、消火訓練）を実施し、訓練を通じて、火災や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応が行えるよう、防災意識の向上と緊急時に備えた日頃からの意識付け、安全・安心な施設運営に努めまた、利用者名簿や申込書が適切な場所に保管されている。										
合計				80		40					

合計点数	40点/80点	点数割合	50%	総合評価	普通
所管課 所見					
アンケート結果から、接遇については「大変満足」「満足」を合わせて68.6%と一定の評価を得ており、日常的な情報共有や利用者本位の対応に取り組んでいる点は評価できる。 また、施設利用者数及び使用料収入についても一定の実績が確認でき、安定した施設運営が行われているものと認められる。 今後は、利用者ニーズに応じた自主事業の充実や効果的な施設PRを推進し、さらなる利用者の増加につながる取組を期待する。					

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準		
評価	基準	
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市市民活動センター
	所在地	鴻巣市本町1-2-1 エルミこうのすアネックス3階
	所管課	自治振興課
指定管理者	名 称	街活性室・サンワックス共同事業体
	所在地	鴻巣市逆川1-2-2-505
	業務内容	施設運営管理
指定期間		令和5年4月1日～令和10年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度
開館等日数（日）	356	355	355		
利用者数（人）	218,996	232,981	247,912		
前年度比（人）	26,364	13,985	14,931		
前年度比（％）	113.70%	106.4%	106.4%		
使用料（市歳入）合計（円）	4,442,500	3,713,900	3,735,100		
前年度比（円）	1,157,800	-728,600	21,200		
前年度比（％）	135.20%	83.6%	100.6%		

3 施設の収支状況について

単位：円

項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	46,288,000	46,288,000	46,288,000	
	利用料収入	0	0	0	
	自主事業収入	1,163,600	1,513,200	1,408,600	
	エネルギー価格等高騰対策支援金	0	331,000	0	
	その他の収入	0	0	0	
	計	47,451,600	48,132,200	47,696,600	
支出	人件費	27,023,175	28,779,415	28,398,987	
	維持管理経費	14,839,751	13,425,338	13,185,275	
	自主事業経費	811,780	1,258,291	1,094,253	
	その他の支出	4,388,376	4,330,465	4,482,450	
	計	47,063,082	47,793,509	47,160,965	
収支（収入－支出）		388,518	338,691	535,635	

※指定管理者の収支につき、使用料（市直接納付）は市予算・決算に反映。

4 施設の利用促進や市民サービス向上の取組

利用者アンケートの実施状況、利用者から寄せられた意見等への対応状況	
アンケートは令和7年8月に実施され、有効回答数401件を得ている。利用者は女性及び60代・70代が中心であり、利用頻度は月1～3回の層が多い傾向にある。 接客対応や施設・設備については概ね良好な評価を得ており、適切な運営が行われていると認められる。また、空調管理に関する意見への対応や、交流スペースの拡充を求める意見に対して備品貸出の実施など、利用者ニーズに応じた取組も確認できる。	
自主事業の実施状況や取組状況	
自主事業については、実施回数288回、参加者数延べ1,729名となり、いずれも前年度と比較して減少しているが、団体の利用を阻害しない範囲での実施で、市民のニーズに沿って認知症予防に関する事業やこどもの居場所づくりに関する事業を展開していることが確認できた。また、趣味・教養・子育て分野の講座を中心に継続的に実施しているほか、心理学講座など新規講座や企業とのタイアップ講座の実施など、事業内容の充実に向けた取組が認められる。	

5 経費削減のための取組

利用者のいない部屋のこまめな消灯確認による節電や、消耗品等の需用費削減に意識的に取り組むなど、経費削減に努めていた。
--

6 所管課による総合評価

3	施設利用者数及び使用料収入はいずれも増加し、目標を上回っていることから、利用者ニーズを踏まえた適切な事業運営が行われていると評価できる。 また、団体利用に配慮した自主事業の実施や、関係団体・企業との連携、並びに「埼玉ビエンナーレ2025『RE:START』」における市民との協働による取組についても評価できる。 今後も、これらの取組を継続・発展させるとともに、さらなる利用促進及び事業の充実に努められたい。
---	---

※業務仕様書、事業計画書、収支予算書等に対する5段階評価

5 優れている 4 やや優れている 3 良好 2 やや劣っている 1 劣っている

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市本町3-12-18
指定管理者	名 称	株式会社アンフィニ
	所在地	茨城県つくばみらい市板橋1812番地16
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	23,938,328	23,814,733			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	2,105,000	2,318,750			
	計	26,043,328	26,133,483			
支出	人件費	17,316,037	20,192,253			
	維持管理経費	6,247,224	3,579,920			
	自主事業支出	82,500	25,300			
	その他の支出	2,104,101	2,311,141			
	計	25,749,862	26,108,614			
収支（収入－支出）		293,466	24,869			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点								
No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が居間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取り組みをしているか。	35	普通	17.5	定性評価		
	利用者満足度（％）	令和6年度 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度						
	実績	88.20% 81.80%						
	前年度比（％）	- 93%						
＜評価根拠＞ ブレイクバイザーによる運動教室のほか、外部講師を招いてバレーボールやボッチャ教室を自主事業として開催し、保護者・児童ともに好評であるものの、保護者へのアンケート結果では満足度は81.8%となった。保護者送迎時に意見を聞くなど課題把握を随時行い、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。								
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の利用料金制	使用料金制	令和6年度 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度					
	指定管理料	収支計画	23,986,200 23,938,328 決算／収支計画（％）	24,967,120 23,814,733 95%				
		需用費等	収支計画 決算 決算／収支計画（％）	4,382,920 5,748,853 131%	4,965,493 3,073,814 62%			
	維持管理経費	光熱水費	収支計画 決算 決算／収支計画（％）	540,000 498,371 92%	540,000 506,106 94%			
		合計	収支計画 決算 決算／収支計画（％）	4,922,920 6,247,224 127%	5,505,493 3,579,920 65%			
	人件費については、配置の見直しを行ったため、計画よりも支出額が大きくなったが、需用費等、光熱水費など維持管理経費の支出を抑えることにより、全体の収支のバランスを調整している。							
	4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通		5	定性評価
		＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。						
	5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通		2.5	定性評価
		＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。						
合計			70		35			
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		意見箱の設置や利用者アンケートの実施により、保護者がいつでも意見や要望を伝えられ、広く意見を取り入れる工夫がされている。定期的な避難訓練の実施、積極的な支援員への研修など、保育の資質の向上に努めており、適切な運営管理がされている。						

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	中央放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市中央1-45
指定管理者	名 称	株式会社アンフィニ
	所在地	茨城県つくばみらい市板橋1812番地16
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	22,888,525	23,546,133			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	2,072,440	2,352,974			
	計	24,960,965	25,899,107			
支出	人件費	15,763,761	16,585,820			
	維持管理経費	6,187,024	6,972,303			
	自主事業支出	81,800	25,300			
	その他の支出	2,071,847	2,348,955			
	計	24,104,432	25,932,378			
収支（収入－支出）		856,533	-33,271			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目		評価のポイント			配点	評価	得点	評価基準
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。			10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が居間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。								
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組		利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取り組みをしているか。			35	普通	17.5	定性評価
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
	実績		80.70%	88.80%					
	前年度比（％）		-	110%					
＜評価根拠＞ ブレードバイザーによる運動教室のほか、外部講師を招いてバレーボールやポッチャ教室を自主事業として開催し保護者・児童ともに好評である。保護者へのアンケート結果では満足度は88.8％となっている。保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を行い、引き続き利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。									
3	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。			10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞								
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
	指定管理料	収支計画	23,047,600	24,736,560					
		決算	22,888,525	23,546,133					
		決算／収支計画（％）	99%	95%					
		維持管理経費	需用費等	収支計画	6,486,960	5,325,134			
			決算	5,687,593	6,345,196				
			決算／収支計画（％）	88%	119%				
		光熱水費	収支計画	547,000	547,000				
			決算	499,431	627,107				
			決算／収支計画（％）	91%	115%				
合計		収支計画	7,033,960	5,872,134					
		決算	6,187,024	6,972,303					
決算／収支計画（％）		88%	119%						
全体をみると概ね収支計画どおりの執行状況となった。 需用費については、事務費を100万円ほど6年度よりも減額して計画としたが、決算では事務費分が100万円ほど計画より増額となった。 光熱水費については、ガスや電気代等物価高騰の影響もあり若干収支計画を上回っている。引き続き節電や節水を心がけて運営を行っていただきたい。									
4	管理運営体制・職員体制		・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。			10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。								
5	情報セキュリティ		・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。			5	普通	2.5	定性評価
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。								
合計						70		35	
合計点数		35点/70点		点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		意見箱の設置や利用者アンケートの実施により、保護者がいつでも意見や要望を伝えられ、広く意見を取り入れる工夫がされている。定期的な避難訓練の実施、積極的な支援員への研修など、保育の資質の向上に努めており、適切に運営管理されている。							

評価基準表 ※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150％以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50％以下	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	下忍放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市鎌塚10
指定管理者	名 称	株式会社アンフィニ
	所在地	茨城県つくばみらい市板橋1812番地16
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	20,854,280	21,749,133			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	2,334,800	2,743,810			
	計	23,189,080	24,492,943			
支出	人件費	13,849,954	19,176,025			
	維持管理経費	5,949,064	2,606,337			
	自主事業支出	82,500	25,300			
	その他の支出	2,334,701	2,703,352			
	計	22,216,219	24,511,014			
収支（収入－支出）		972,861	-18,071			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	《評価根拠》 施設の設置目的である「保護者が居間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取り組みをしているか。	35	普通	17.5	定性評価		
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	実績		81.80%	65.10%				
	前年度比（％）		-	80%				
	《評価根拠》 ポッチャ教室や運動教室の自主事業を開催し、保護者・児童ともに好評であるものの、保護者へのアンケート結果では満足度は65.1%となった。保護者送迎時に意見を聞くなど課題把握を行い、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。							
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	《評価根拠》 経費の執行状況							
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	指定管理料	収支計画	20,997,600	22,567,200				
		決算	20,854,280	21,749,133				
		決算／収支計画（％）	99%	96%				
	維持管理経費	収支計画	4,305,840	4,546,250				
		決算	5,441,159	2,026,484				
	需用費等	決算／収支計画（％）	126%	45%				
		収支計画	480,000	540,000				
	光熱水費	決算	507,905	579,853				
		決算／収支計画（％）	106%	107%				
	合計	収支計画	4,785,840	5,086,250				
		決算	5,949,064	2,606,337				
		決算／収支計画（％）	124%	51%				
	光熱水費については物価高騰の影響もあり、計画よりも微増となった。 通信費や事務費などの需要費を削減したことにより、維持管理経費全体としては、計画よりも支出を抑えられている。							
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価		
	《評価根拠》 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。							
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	《評価根拠》 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計			70		35			
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		意見箱の設置や利用者アンケートの実施により、保護者がいつでも意見や要望を伝えられ、広く意見を取り入れる工夫がされている。定期的な避難訓練の実施、積極的な支援員への研修など、保育の資質の向上に努めており、適正に管理運営が行われている。						

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

評価		基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	大芦放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市大芦923-1
指定管理者	名 称	株式会社アンフィニ
	所在地	茨城県つくばみらい市板橋1812番地16
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	8,446,000	8,714,100			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	918,400	798,055			
	計	9,364,400	9,512,155			
支出	人件費	8,533,234	6,807,988			
	維持管理経費	398,465	1,854,357			
	自主事業支出	70,400	25,300			
	その他の支出	918,345	798,037			
	計	9,920,444	9,485,682			
収支（収入－支出）		-556,044	26,473			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が昼間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取り組みをしているか。	35	普通	17.5	定性評価		
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度	
	実績	71.40%	44.40%					
	前年度比（％）	-	62%					
＜評価根拠＞ 運動教室やポッチャ教室等の自主事業開催し、保護者・児童ともに好評である。保護者へのアンケート結果では満足44.4％、普通44.4％となっている。保護者送迎時に意見を聞くなど課題把握を随時行い、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。								
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	指定管理料	収支計画	8,546,000	8,831,200				
		決算	8,446,000	8,714,100				
		決算／収支計画（％）	99%	99%				
	維持管理経費	需用費等	収支計画	2,313,000	1,481,148			
		決算	398,465	1,854,357				
		決算／収支計画（％）	17%	125%				
	光熱水費	収支計画	0	0				
		決算	0	0				
		決算／収支計画（％）	-	-				
	合計	収支計画	2,313,000	1,481,148				
		決算	398,465	1,854,357				
		決算／収支計画（％）	17%	125%				
	維持管理費について、令和6年度よりも入退室管理システムの導入費用や事務費を減額して計画としたが、決算では、事務費約35万円増額となっている。							
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした上で、保育のための支援員配置人数について十分な人数を確保していることを確認した。							
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計			70		35			
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		意見箱の設置や利用者アンケートの実施により、保護者がいつでも意見や要望を伝えられ、広く意見を取り入れる工夫がされている。 定期的な避難訓練の実施、積極的な支援員への研修など、保育の資質の向上に努めており、適切な運営管理がされている。						

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	赤見台第1放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市稲荷町26-32
指定管理者	名 称	株式会社明日葉
	所在地	東京都港区芝三田3丁目5番19号 住友不動産東京三田ガーデンタワー3階
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	14,964,159	15,169,693			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	1,202,000	1,366,800			
	計	16,166,159	16,536,493			
支出	人件費	8,816,281	11,260,715			
	維持管理経費	4,137,308	2,135,285			
	自主事業支出	66,000	66,000			
	その他の支出	1,203,587	1,387,397			
	計	14,223,176	14,849,397			
収支（収入－支出）		1,942,983	1,687,096			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準	
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価	
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が居間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。						
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取り組みをしているか。	35	普通	17.5	定性評価	
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
		実績	100	92			
		前年度比（％）	-	92%			
	＜評価根拠＞ 季節に合わせたイベントや、リーフスポーツ（運動・体操教室）をはじめとした自主事業を積極的に実施し、保護者・児童ともに好評である。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。						
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費削減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価	
	＜評価根拠＞ 経費の執行状況						
	指定管理料	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
		収支計画	15,146,733	15,183,993			
		決算	14,964,159	15,169,693			
		決算／収支計画（％）	99%	100%			
	維持管理経費	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
		収支計画	3,400,921	5,414,759			
		決算	4,137,308	2,135,285			
		決算／収支計画（％）	122%	39%			
	合計	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
		収支計画	3,400,921	5,414,759			
		決算	4,137,308	2,135,285			
		決算／収支計画（％）	122%	39%			
	見守りの安全性を考慮し、人員を1名増配置したため、人件費が計画よりも約150万円ほど超過となっている。 通信費や広告費、事務費などの維持管理経費を削減したことで、全体としての収支は概ね計画どおりとなっている。						
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価	
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。						
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価	
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。						
合計			70		35.0		
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通	
所管課 所見		アンケート結果を利用者全体にフィードバックするなどサービス向上に向けた積極的な取り組みを実施しているほか、定期的な避難訓練の実施や支援員への研修を定期的に行うなど、保育の資質の向上に努めており、適正に管理運営がされている。					

評価基準表 ※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	赤見台第2放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市赤見台2-6-1
指定管理者	名 称	株式会社明日葉
	所在地	東京都港区芝三田3丁目5番19号 住友不動産東京三田ガーデンタワー3階
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	16,062,836	16,185,339			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	1,368,000	1,177,881			
	計	17,430,836	17,363,220			
支出	人件費	11,256,213	11,161,256			
	維持管理経費	2,638,076	3,158,097			
	自主事業支出	66,000	66,000			
	その他の支出	1,375,565	1,206,426			
	計	15,335,854	15,591,779			
収支（収入－支出）		2,094,982	1,771,441			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目		評価のポイント		配点	評価	得点	評価基準
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。		10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞ 児童福祉法、鴻巣市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等を理解し、これに基づく事業を実施していた。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組		利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取り組みをしているか。		35	普通	17.5	定性評価
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	実績		80	81				
	前年度比（％）		-	101%				
＜評価根拠＞ お楽しみ会や風船バレー大会など、児童が楽しめる行事を毎月実施しており、保護者・児童ともに好評である。保護者へのアンケート結果では満足度は約80%と昨年と同程度。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。								
3	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。		10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	指定管理料		収支計画	16,199,180	16,241,439			
			決算	16,062,836	16,185,339			
			決算／収支計画（％）	99%	100%			
	維持管理経費	需用費等	収支計画	3,546,334	5,790,481			
			決算	2,246,531	2,736,554			
			決算／収支計画（％）	63%	47%			
		光熱水費	収支計画	457,517	457,517			
			決算	391,545	421,543			
			決算／収支計画（％）	86%	92%			
		合計	収支計画	4,003,851	6,247,998			
			決算	2,638,076	3,158,097			
			決算／収支計画（％）	66%	51%			
	維持管理経費については、通信費や広告費、事務費などの縮減により収支計画を約120万円下回った。 電気のコまめな消灯など経費削減を意識した事業運営により、計画数値より低く抑えることができている。							
4	管理運営体制・職員体制		・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。		10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている							
5	情報セキュリティ		・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。		5	普通	2.5	定性評価
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計					70		35	
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		アンケート結果を利用者全体にフィードバックするなどサービス向上に向けた積極的な取り組みを実施しているほか、定期的な避難訓練の実施や支援員への研修を定期的に行うなど、保育の資質の向上に努めており、適正に管理運営がされている						

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	箕田放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市宮前16-2
指定管理者	名 称	株式会社明日葉
	所在地	東京都港区芝三田3丁目5番19号 住友不動産東京三田ガーデンタワー3階
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	16,450,252	17,846,915			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	1,136,000	1,308,200			
	計	17,586,252	19,155,115			
支出	人件費	12,080,257	15,284,289			
	維持管理経費	2,220,308	3,022,666			
	自主事業支出	135,926	123,050			
	その他の支出	1,036,100	1,344,418			
	計	15,472,591	19,774,423			
収支（収入－支出）		2,113,661	-619,308			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目		評価のポイント			配点	評価	得点	評価基準
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。			10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が昼間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。								
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組		利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取り組みをしているか。			35	良	26.25	定性評価
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
	実績		93	94					
	前年度比（％）		-	101%					
＜評価根拠＞ 季節に合ったイベントのほか、陶芸教室やスポーツ教室などの自主事業を3回開催し、保護者・児童ともに好評である。保護者へのアンケート結果では満足度は94%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。									
3	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。			10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞ 経費の執行状況								
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
	指定管理料		収支計画	16,584,682	16,646,503				
			決算	16,450,252	17,846,915				
			決算／収支計画（％）	99%	107%				
	維持管理経費	需用費等	収支計画	3,480,467	5,685,949				
			決算	1,520,484	2,190,488				
			決算／収支計画（％）	44%	39%				
		光熱水費	収支計画	987,448	987,448				
			決算	699,824	832,178				
			決算／収支計画（％）	71%	84%				
	合計	収支計画	4,467,915	6,673,397					
決算		2,220,308	3,022,666						
		決算／収支計画（％）	50%	45%					
人件費については、包括的業務を行う職員や障がい児加配の職員を配置したため計画を約530万円上回った。 維持管理経費については、職員雇用が安定したため広告費が圧縮されたことや、事務費や光熱水費等の経費削減を意識した事業運営により支出を抑えることができ、計画を約350万円ほど下回った。									
4	管理運営体制・職員体制		・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。			10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。								
5	情報セキュリティ		・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。			5	普通	2.5	定性評価
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。								
合計						70		44	

合計点数	43.75点/70点	点数割合	63%	総合評価	普通
------	------------	------	-----	------	----

所管課 所見	アンケート結果を利用者全体にフィードバックするなどサービス向上に向けた積極的な取り組みを実施しているほか、定期的な避難訓練の実施や支援員への研修を定期的に行うなど、保育の資質の向上に努めており、適正に管理運営がされている。
--------	---

評価基準表 ※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	南放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市本町8-7-26
指定管理者	名 称	特定非営利活動法人グリーンパパプロジェクト
	所在地	鴻巣市本町5丁目6番20-201号 ウィルローズ鴻巣
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	12,036,375	12,608,051			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	1,227,389	1,180,343			
	計	13,263,764	13,788,394			
支出	人件費	10,815,597	11,871,890			
	維持管理経費	1,569,958	1,529,074			
	自主事業支出	0	0			
	その他の支出	1,219,410	1,210,554			
	計	13,604,965	14,611,518			
収支（収入－支出）		-341,201	-823,124			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 児施設の設置目的である「保護者が昼間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取り組みをしているか。	35	良	26.25	定性評価		
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度	
	実績	73%	93%					
	前年度比（％）	-	127%					
＜評価根拠＞ 消防署と連携し水消火器などを使用した消防訓練やバス遠足などの自主事業を開催し、保護者・児童ともに好評であり、保護者へのアンケート結果では満足度は93%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。学校休業日には、スクールゾーン等も考慮し朝7時15分からの開室している。								
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度	
	指定管理料	収支計画	11,109,253	12,423,253				
		決算	12,036,375	12,608,051				
		決算／収支計画（％）	108%	101%				
	維持管理経費	需用費等	収支計画	870,000	1,240,000			
		決算	1,195,919	1,077,126				
			決算／収支計画（％）	137%	87%			
	光熱水費	収支計画	450,000	600,000				
		決算	374,039	451,948				
			決算／収支計画（％）	83%	75%			
	合計	収支計画	1,320,000	1,840,000				
決算		1,569,958	1,529,074					
	決算／収支計画（％）	119%	83%					
人件費については計画よりも微増となったが、維持管理経費については需用費等、光熱水費ともに計画よりも抑えることができています。								
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	良	7.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適正な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、支援員、補助員への面談や研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。							
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計			70		46			
合計点数		46.25点/70点	点数割合	66%	総合評価	普通		
所管課 所見		おやつの内容や児童の様子を保護者へ配信するほか、自主事業を実施しサービス向上に向けた積極的な取り組みを実施している。 定期的な避難訓練の実施や消防署と連携し消火訓練を行うなど児童の安全に配慮し、保育の資質の向上に努めており、適切に管理運営が行われている。						

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準		
評価	基準	
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	あたご放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市原馬室3460-1
指定管理者	名 称	特定非営利活動法人三楽
	所在地	さいたま市中央区大戸6丁目11番18号
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	18,495,630	25,685,056			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	2,166,000	2,178,000			
	計	20,661,630	27,863,056			
支出	人件費	19,260,282	25,098,250			
	維持管理経費	1,001,316	1,196,320			
	自主事業支出	0	0			
	その他の支出	2,004,020	2,255,600			
	計	22,265,618	28,550,170			
収支（収入－支出）		-1,603,988	-687,114			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が昼間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意がうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取り組みをしているか。	35	普通	17.5	定性評価		
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度	
	実績	98%	90%					
	前年度比（％）	-	92%					
＜評価根拠＞ 保護者・児童ともにクラブの運営について満足度が高く、保護者へのアンケート結果では満足度は90%と前年度より微減したが、高い水準を維持している。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。								
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	指定管理料	収支計画	19,280,800	25,635,056				
		決算	18,495,630	25,685,056				
		決算／収支計画（％）	96%	100%				
	維持管理経費	収支計画	4,810,640	987,700				
		決算	1,001,316	1,196,320				
		決算／収支計画（％）	21%	121%				
	光熱水費	収支計画	0	0				
		決算	0	0				
		決算／収支計画（％）						
合計	収支計画	4,810,640	987,700					
	決算	1,001,316	1,196,320					
	決算／収支計画（％）	21%	121%					
学校の余剰教室や公民館内の部屋を利用しているため、光熱水費は0円となっており、維持管理費についてはおおむね計画どおりとなっている。								
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。							
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計			70		35			

合計点数	35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通
------	---------	------	-----	------	----

所管課 所見	児童の出欠管理をクラウドサービスで行うなど、ペーパーレス化の推進を行っている。 また、定期的な避難訓練の実施など、保育の質の向上に努めている。 持続的な運営のためにも、管理運営費について引き続き適正な収支の運用を求める。
--------	--

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	吹上放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市南1-10-5
指定管理者	名 称	特定非営利活動法人 児童支援の会はばたき
	所在地	鴻巣市南1-10-5 吹上小学校校地内
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	19,595,380	18,922,978			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	603,560	260,550			
	その他の収入	2,457,870	2,177,470			
	計	22,656,810	21,360,998			
支出	人件費	17,828,066	15,660,462			
	維持管理経費	5,312,747	3,567,463			
	自主事業支出	558,691	252,825			
	その他の支出	2,217,502	2,159,312			
	計	25,917,006	21,640,062			
収支（収入－支出）		-3,260,196	-279,064			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準	
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価	
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が居間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意がうかがえる。						
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取り組みをしているか。	35	普通	17.5	定性評価	
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
		実績	88.75%	75.85%			
		前年度比（％）	-	85%			
	＜評価根拠＞ 児童クラブ近隣の清掃活動等の自主事業を開催し、保護者・児童ともに好評である。保護者へのアンケート結果では満足度は75.8%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。						
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価	
	＜評価根拠＞						
	経費の執行状況						
	指定管理料	収支計画	19,388,197	19,001,437			
		決算	19,595,380	18,922,978			
		決算／収支計画（％）	101%	100%			
	維持管理経費	収支計画	3,490,340	3,083,184			
		決算	4,750,965	2,991,188			
		決算／収支計画（％）	136%	97%			
		収支計画	496,000	320,000			
		決算	561,782	576,275			
		決算／収支計画（％）	113%	180%			
	合計	収支計画	3,986,340	3,403,184			
		決算	5,312,747	3,567,463			
		決算／収支計画（％）	133%	105%			
	維持管理費については、物価高騰の影響もあり光熱水費が計画よりも25万円程増加となった。需用費についても、物品のリース料等が値上がりしたが、事務費や備品等の経費を見直し、支出を抑えることができている。今後、節電・節水を徹底し、光熱水費の削減に努めてもらいたい。						
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価	
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。						
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価	
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。						
合計			70		35		
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通	
所管課 所見		定期的な避難訓練の実施、積極的な支援員への研修など、保育の資質の向上に努めている。 持続的な運営のためにも、管理運営費について適正な収支の運用を求める。					

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合		乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	神明放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市神明3-18-34
指定管理者	名 称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
	所在地	さいたま市大宮区土手町2-15-1 小島MNビル6F
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	23,871,601	25,746,861			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	2,637,364	2,507,566			
	計	26,508,965	28,254,427			
支出	人件費	19,439,923	21,249,887			
	維持管理経費	2,928,351	3,856,500			
	自主事業支出	0	0			
	その他の支出	2,462,364	2,536,956			
	計	24,830,638	27,643,343			
収支（収入－支出）		1,678,327	611,084			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が居間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取り組みをしているか。	35	普通	17.5	定性評価		
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度	
	実績	96%	88%					
	前年度比（％）	-	92%					
	＜評価根拠＞ オンラインでの体験型プログラムなどの自主事業を2回開催し、保護者・児童ともに好評であり、保護者へのアンケート結果では満足度は84%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。							
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	指定管理料	収支計画	23,992,191	25,575,283				
		決算	23,871,601	25,746,861				
		決算／収支計画（％）	99%	101%				
	維持管理経費	収支計画	6,023,284	5,175,911				
		決算	2,396,227	3,309,174				
		決算／収支計画（％）	40%	64%				
		光熱水費	収支計画	546,000	546,000			
	決算		532,124	547,326				
	合計	収支計画	6,569,284	5,721,911				
		決算	2,928,351	3,856,500				
		決算／収支計画（％）	45%	67%				
	維持管理経費については、職員雇用が安定し、広告宣伝費が圧縮されたことにより、収支計画を約290万円下回った。 光熱水費については微増したがおおむね計画通りの執行となっている。							
	4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通		5	定性評価
＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。								
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計			70		35			
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		自主事業においてオンラインイベントなどを活用しながらサービス向上に向けた積極的な取組を実施しているほか、定期的な避難訓練の実施や支援員への研修を定期的に行うなど、保育の資質の向上に努めており、適切に管理運営がされている。						

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	屈巢放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市屈巢4526-2
指定管理者	名 称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
	所在地	さいたま市大宮区土手町2-15-1 小島MNビル6F
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	16,051,600	16,508,573			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	1,615,440	1,319,440			
	計	17,667,040	17,828,013			
支出	人件費	13,287,135	13,548,826			
	維持管理経費	1,840,834	2,889,212			
	自主事業支出	0	0			
	その他の支出	1,265,440	1,338,361			
	計	16,393,409	17,776,399			
収支（収入－支出）		1,273,631	51,614			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目		評価のポイント			配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。			10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が居間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意がうかがえる。										
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組		利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取り組みをしているか。			35	普通	17.5	定性評価		
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度				
	実績		72%	78%							
	前年度比（％）			108%							
＜評価根拠＞ オンラインでのマジック体験やなぞなぞ大会等の自主事業を2回開催し、保護者・児童ともに好評であり、保護者へのアンケート結果では満足度は72%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。 引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。											
3	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。			10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 経費の執行状況					令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	指定管理料		収支計画	16,226,400	17,594,773						
			決算	16,051,600	16,508,573						
			決算／収支計画（％）	99%	94%						
	維持管理経費		収支計画	3,248,544	3,771,266						
			決算	1,279,376	2,287,537						
			決算／収支計画（％）	39%	61%						
	光熱水費		収支計画	534,000	534,000						
			決算	561,458	601,675						
			決算／収支計画（％）	105%	113%						
	合計		収支計画	3,782,544	4,305,266						
決算			1,840,834	2,889,212							
		決算／収支計画（％）	49%	67%							
維持管理経費について、行事費、広告費、事務費などの経費縮減により計画値より約150万円下回った。 光熱水費については物価高騰の影響により微増した。											
4	管理運営体制・職員体制		・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。			10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。										
5	情報セキュリティ		・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。			5	普通	2.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。										
合計						70		35			
合計点数		35点/70点		点数割合	50%	総合評価		普通			
所管課 所見		自主事業においてオンラインイベントなどを活用しながらサービス向上に向けた積極的な取組を実施しているほか、定期的な避難訓練の実施や支援員への研修を定期的に行うなど、保育の質の向上に努めており、適正に管理運営がされている。									

評価基準表 ※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。 80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。 70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。 50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。 30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。 30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	広田放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市広田3163-5
指定管理者	名 称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
	所在地	さいたま市大宮区土手町2-15-1 小島MNビル6F
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	17,751,300	16,831,300			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	1,732,508	1,570,300			
	計	19,483,808	18,401,600			
支出	人件費	14,294,314	12,430,083			
	維持管理経費	2,435,841	3,532,608			
	自主事業支出	0	0			
	その他の支出	1,382,508	1,589,812			
	計	18,112,663	17,552,503			
収支（収入－支出）		1,371,145	849,097			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	《評価根拠》 施設の設置目的である「保護者が昼間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取り組みをしているか。	35	普通	17.5	定性評価		
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	実績		83%	74%				
	前年度比（％）		-	89%				
	《評価根拠》 オンラインでの学習体験等の自主事業を2回開催し、保護者・児童ともに好評であり、保護者へのアンケート結果では満足度は81%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。 引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。							
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費削減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	《評価根拠》 経費の執行状況							
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	指定管理料	収支計画	17,851,800	16,933,600				
		決算	17,751,300	16,831,300				
	決算／収支計画（％）		99%	99%				
	維持管理経費	収支計画	4,029,744	4,253,266				
		決算	1,753,989	2,889,252				
	光熱水費	決算／収支計画（％）	44%	68%				
		収支計画	804,000	804,000				
	合計	決算	681,852	643,356				
決算／収支計画（％）		85%	80%					
維持管理経費について、行事費、広告費、事務費などの経費削減により計画値より約140万円下回った。 光熱水費については、電気のコまめな消灯や児童不在時の空調使用を控えるなど、経費削減を意識した事業運営により、計画数値より低く抑えることができています。								
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価		
	《評価根拠》 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。							
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	《評価根拠》 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計			70		35			
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		自主事業においてオンラインイベントなどを活用しながらサービス向上に向けた積極的な取組を実施しているほか、定期的な避難訓練の実施や支援員への研修を定期的に行うなど、保育の資質の向上に努めており、適正に管理運営がされている。						

評価基準表

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	共和放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市関新田220-1
指定管理者	名 称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
	所在地	さいたま市大宮区土手町2-15-1 小島MNビル6F
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	9,339,779	9,492,300			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	556,860	442,928			
	計	9,896,639	9,935,228			
支出	人件費	6,835,259	8,753,852			
	維持管理経費	2,679,520	2,737,602			
	自主事業支出	0	0			
	その他の支出	381,860	453,826			
	計	9,896,639	11,945,280			
収支（収入－支出）		0	-2,010,052			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o .	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が居間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取り組みをしているか。	35	普通	17.5	定性評価		
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
		実績		75%	90%			
		前年度比（％）		-	120%			
	＜評価根拠＞ オンラインでの学習体験等の自主事業を2回開催し、保護者・児童ともに好評であり、保護者へのアンケート結果では満足度は60%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。 引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。							
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	指定管理料	収支計画	9,489,600	9,532,400				
		決算	9,339,779	9,492,300				
	維持管理経費	収支計画	2,476,680	3,353,505				
		決算	2,375,387	2,406,455				
	光熱水費	収支計画	270,000	170,000				
		決算	304,133	331,147				
	合計	収支計画	2,746,680	3,523,505				
		決算	2,679,520	2,737,602				
	維持管理経費について、概ね計画通り執行している。 光熱水費については節電・節水を行っているが光熱費の高騰により計画値を上回った。							
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。							
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計			70		35			
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		自主事業においてオンラインイベントなどを活用しながらサービス向上に向けた積極的な取組を実施しているほか、定期的な避難訓練の実施や支援員への研修を定期的に行うなど、保育の資質の向上に努めており、適正に管理運営がされている。						

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準	
評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	共和こども交流の家
	所在地	鴻巣市関新田220-1
指定管理者	名 称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
	所在地	さいたま市大宮区土手町2-15-1 小島MNビル6F
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	2,250,000	2,250,000			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	0	0			
	計	2,250,000	2,250,000			
支出	人件費	1,918,653	2,917,320			
	維持管理経費	363,702	356,859			
	自主事業支出	0	0			
	その他の支出	0	0			
	計	2,282,355	3,274,179			
収支（収入－支出）		-32,355	-1,024,179			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o .	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「こどもたちに交流の機会を与え、その心身の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって安心して利用できるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取り組みをしているか。	35	普通	17.5	定性評価		
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度	
	実績	-	-					
	前年度比（％）	-	-					
＜評価根拠＞ 施設入り口にアンケート投書箱を設置、令和6年度に引き続き、令和7年度0件。								
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 経費の執行状況							
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度	
	指定管理料	収支計画	2,250,000	2,250,000				
		決算	2,250,000	2,250,000				
		決算／収支計画（％）	100%	100%				
	維持管理経費	需用費等	収支計画	40,892	140,892			
			決算	59,570	25,712			
			決算／収支計画（％）	146%	18%			
		光熱水費	収支計画	100,000	100,000			
			決算	304,133	331,147			
			決算／収支計画（％）	304%	331%			
	合計	収支計画	140,892	240,892				
		決算	363,703	356,859				
			決算／収支計画（％）	258%	148%			
職員配置の見直しを行ったため、人件費が昨年度よりも100万円ほど上回った。 需要費については、広告宣伝費等の職員募集にかかる費用の支出を抑えたり、通信費、事務費の節減に取り組んだ結果計画を下回った。 光熱水費については、燃料費高騰もあり、計画値を上回った。今後、節電・節水を徹底し、光熱水費の削減に努めてもらいたい。								
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 施設の管理を行うための適正な人員配置がなされている。							
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 共和放課後児童クラブと合同で行っている。							
合計			70		35			
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		年間事業計画どりの良好な運営がなされている。施設は綺麗に清掃され、適宜修繕も行っている。						

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準		
評価	基準	
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部保育課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市こどもデイサービスセンター
	所在地	鴻巣市大間854番地1
指定管理者	名 称	株式会社 チャレジョブ
	所在地	鴻巣市本町一丁目2番1号 エルミこうのすアネックス2階
	業務内容	障害福祉サービス事業
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度
収入	指定管理料	1,443,809	1,443,809			
	利用料収入※	51,018,414	48,255,178			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	447,000	923,819			
	計	52,909,223	50,622,806			
支出	人件費	40,190,137	40,761,527			
	維持管理経費	10,820,793	10,075,451			
	自主事業支出	0	0			
	その他の支出	281,641	319,395			
	計	51,292,571	51,156,373			
収支（収入－支出）		1,616,652	-533,567			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準	
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	良	7.5	定性評価	
	<評価根拠> 年齢や障がいの種別・程度などによってグループ分けをしたり、専門療育の指導者からの助言・指導を集団療育での支援に活かしたりと、熱意を持って利用者ひとりひとりに合わせた丁寧な支援を提供している。						
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である受給者証を持つ児童に集団・個別指導等のサービスを提供し、発達の促進や生活能力の向上に寄与して利用者数の向上を行われたか。	10	普通	5	定量評価	
	<評価根拠>						
	利用者数（人）	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度
	目標値	5,191	5,100				
	実績	6,116	5,668				
	達成状況	118%	111%				
前年度比（人）	-	-448					
前年度比（%）	-	93%					
・令和7年度の延べ利用者数は5588人であり、計画を上回っている。下半期にインフルエンザが流行したことから、去年に比較すると利用者数は減少している。 ・利用者のニーズ・特性に合わせた支援を提供しており、その結果安定した利用者数の確保につながっている。							
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	40	良	30	定性評価	
	<評価根拠>						
	利用者満足度（%）	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度
	実績	100	95				
	前年度比（%）	-	95%				
	・満足度は前年度よりは若干下がっているが、引き続き高い水準となっている。 ・保護者会や保護者向けの講演会を実施して、施設の取組の説明や、将来に向けての情報提供を行っている。 ・保護者の心配事や困りごとを把握し、支援や自主事業での活動内容に反映させている。 ・緑日やミニ運動会、クリスマス会等、利用者の満足度向上に寄与する自主事業を計画的に実施している。						
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	5	普通	2.5	定性評価	
	<評価根拠>						
	経費の執行状況	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度
	指定管理料	収支計画	1,443,809	1,443,809			
		決算	1,443,809	1,443,809			
		決算／収支計画（%）	100%	100%			
	需用費等	収支計画	6,344,000	6,654,000			
		決算	9,410,075	8,645,985			
		決算／収支計画（%）	148%	130%			
	光熱水費	収支計画	1,500,000	1,500,000			
		決算	1,410,718	1,429,466			
		決算／収支計画（%）	94%	95%			
合計	収支計画	7,844,000	8,154,000				
	決算	10,820,793	10,075,451				
・光熱水費については、節電・節水等に努めることで予算内に収めている。 ・パソコンやタブレットの購入、複数台分のタイヤの買い替え等のまとまった出費や社員採用等のための広告宣伝費の増加があり、需用費等が収支計画を上回ったが、支援の充実のために必要な出費である。							
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	14	良	10.5	定性評価	
		職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。					
		地域や関係団体との連携や共同が図られたか。					
	<評価根拠> ・事業所の運営に必要な人員が配置されているほか、有資格者・専門職も配置していることで様々な支援を提供することができている。 ・虐待・身体拘束等必要な研修のほか、スキルアップのための研修等を受講している。 ・指定管理者の他事業所との交流・連携がされている。						
6	危機管理体制、個人情報保護等	防犯、防災対策や災害時等の体制は適切であったか。	6	普通	3	定性評価	
		情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。					
	<評価根拠> ・避難訓練等も行われており、危機管理体制が構築されている。 ・事業所単独でのホームページはないが、事業所評価や支援プログラムなど公表しなければならないものは、指定管理者のホームページに他事業所と共に掲載し、公表している。						
合計			85		58.5		

合計点数	58.5点/85点	点数割合	69%	総合評価	普通
------	-----------	------	-----	------	----

所管課 所見	利用者及び利用者家族のニーズに合わせた事業を展開されている。利用者へのアンケートでは、満足度95%で、高い水準をキープしている。丁寧な支援を継続して、高い満足度を維持してもらいたい。 適切な人員の配置や定期的な避難訓練の実施、必要な研修の受講などによって適切な管理運営体制のもと事業を行うことができている。
--------	--

評価基準表

※評価基準の乗率は配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	健康福祉部福祉課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市総合福祉センター
	所在地	鴻巣市箕田4 2 1 1 番地 1
指定管理者	名 称	社会福祉法人鴻巣市社会福祉協議会
	所在地	鴻巣市箕田4 2 1 1 番地 1
	業務内容	社会福祉事業
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	11,337,536	11,808,432			
	利用料収入※					
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	1,644	5,699			
	計	11,339,180	11,814,131			
支出	人件費	4,875,000	4,960,000			
	維持管理経費	5,759,497	6,390,203			
	自主事業支出	0	0			
	その他の支出	0	0			
	計	10,634,497	11,350,203			
収支（収入－支出）		704,683	463,928			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「市民の自主的な社会福祉活動を推進し、社会福祉の増進を図る」を達成するため、ボランティア団体や福祉関係団体の活動拠点施設として、積極的に支援・相談を実施しており、意欲・熱意がうかがえた。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である市民の自主的な社会福祉活動の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	15	良	11.25	定量評価		
	＜評価根拠＞							
	利用者数（人）	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	
	目標値	14,800	14,900					
	実績	14,366	16,920					
	達成状況	97%	114%					
前年度比（人）	-	2,554						
前年度比（%）	-	118%						
安全・安心なサービス提供を基本方針に、民間性を活かし、市民の自主的な社会福祉活動の拠点として社会福祉活動の促進を図るとともに、市民のふれあいの場となるよう管理運営を実施した。 また、目標値を上回っており、ボランティアセンターだよりや社会福祉協議会のホームページによるイベント周知などを行うことで利用者数の向上に寄与している。								
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	15	良	11.25	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	利用者満足度（%）	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	
	実績	96.5	97.7					
	前年度比（%）	-	101%					
仕稼業務であるボランティア活動支援に加え、自主事業として、高齢者や障がい社の健康増進・世代間交流を目的とした「社協いきがい作品展」の開催や、発達に心配のある子どもがおもちゃを通して社会性の向上を図る「おもちゃ図書館」の運営を行うなど、利用者満足度の向上に寄与する取組を積極的に実施している。								
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	15	普通	7.5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度
	維持管理経費	指定管理料	収支計画	12,370,000	12,434,000			
			決算	11,337,536	11,808,432			
		需用費等	決算／収支計画（%）	92%	95%			
			収支計画	3,239,000	3,355,000			
		光熱水費	決算	2,833,974	3,258,827			
			決算／収支計画（%）	87%	97%			
		合計	収支計画	4,236,000	4,120,000			
			決算	2,925,523	3,131,376			
			決算／収支計画（%）	69%	76%			
			収支計画	7,475,000	7,475,000			
			決算	5,759,497	6,390,203			
			決算／収支計画（%）	77%	86%			
常に節水・節電等の運用に努め、光熱水費が収支計画を988,624円下回った。管理施設の電気料金844,663円については精算し、概ね指定管理業務を予算に基いて実施できた。								
5		管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	10	普通	5	定性評価	
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。							
	＜評価根拠＞ 指定管理料の件費で合理的な人員配置が実施できた。また、心肺蘇生及びAEDの使い方等の職場内研修の実施している。							
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	10	普通	5	定性評価		
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。							
	＜評価根拠＞ 危機管理体制については、年2回の防災訓練を実施し、災害時への対応を図った。個人情報保護等については、業務で安全にインターネットやパソコンを使用できるよう、サーバーセキュリティ製品を導入し、サイバー攻撃を防ぎ、個人情報規定に則り個人情報データベース等の適正な取り扱いを徹底した。また、情報公開規定に基づき市民の知る権利を保障し、ホームページ等により市民に情報公開している。							
合計			75		45			

合計点数	45点/75点	点数割合	60%	総合評価	普通
------	---------	------	-----	------	----

所管課 所見	光熱水費の節減に努め、維持管理経費を抑制できていて、施設に関しては概ね良好に管理されている。 また、様々な自主事業の開催やイベント周知等により、利用者数が目標値を上回った。 引き続き地域の福祉活動の拠点として、社会福祉協議会の地域ネットワークを活かした専門的な知見で利用者の相談・支援を行い、更なる利用者の増加と満足度が上がるような運営を期待したい。
--------	---

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。		
評価	定性評価の場合	定量評価の場合
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下

総合評価基準	
評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	健康福祉部福祉課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市吹上福祉活動センター
	所在地	鴻巣市鎌塚57番地1
指定管理者	名 称	社会福祉法人鴻巣市社会福祉協議会
	所在地	鴻巣市箕田4211番地1
	業務内容	社会福祉事業
料金制		利用料金制 <u>使用料金制</u>
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	7,631,415	7,761,000			
	利用料収入※					
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	778	3,748			
	計	7,632,193	7,764,748			
支出	人件費	4,896,000	4,960,000			
	維持管理経費	2,018,520	2,217,286			
	自主事業支出	0	0			
	その他の支出	0	0			
	計	6,914,520	7,177,286			
収支（収入－支出）		717,673	587,462			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o .	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準			
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価			
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「市民の自主的な社会福祉活動を推進し、社会福祉の増進を図る」を達成するため、ボランティア団体や福祉関係団体の活動拠点施設として、積極的に支援・相談を実施しており、意欲・熱意をうかがえた。								
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である市民の自主的な社会福祉活動の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	15	良	11.25	定量評価			
	＜評価根拠＞								
	利用者数（人）	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度		
	目標値	2130	2180						
	実績	2562	2649						
	達成状況	120%	122%						
	前年度比（人）	-	87						
前年度比（％）	-	103%							
安全・安心なサービス提供を基本方針に、民間性を活かし、市民の自主的な社会福祉活動の拠点として社会福祉活動の促進を図るとともに、市民のふれあいの場となるよう管理運営を実施した。 また、目標値を上回っており、ボランティアセンターだよりや社会福祉協議会のホームページによるイベント周知などを行うことで利用者数の向上に寄与している。									
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	15	良	11.25	定性評価			
	＜評価根拠＞								
	利用者満足度（％）	実績	令和6年度	令和7年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度	
	前年度比（％）	98.5	99						
仕様業務であるボランティア活動支援に加え、障がい者支援施設と連携し、当該施設利用者ととも施設内の花壇植え替えや補植を実施するなど、利用者の交流の場を設けるなど、利用者満足度の向上に寄与する取組を積極的に実施した。									
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	15	普通	7.5	定性評価			
	＜評価根拠＞								
	経費の執行状況								
		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度		
	指定管理料	収支計画	7,697,000	7,761,000					
		決算	7,631,415	7,761,000					
		決算／収支計画（％）	99%	100%					
		維持管理経費	収支計画	2,802,000	1,380,000				
			決算	2,018,520	1,395,817				
		需用費	決算／収支計画（％）	72%	101%				
			収支計画	1,422,000	1,422,000				
		光熱水費	決算	819,570	821,469				
			決算／収支計画（％）	58%	58%				
		合計	収支計画	1,422,000	2,802,000				
			決算	819,570	2,217,286				
		決算／収支計画（％）	58%	79%					
常に節水・節電等の運用に努め、光熱水費は収支計画を600,531円下回った。指定管理業務は概ね予算に基いて実施できた。									
5		管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	10	普通	5	定性評価		
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。								
	＜評価根拠＞ 指定管理料の件費で合理的な人員配置が実施できた。また、心臓蘇生及びAEDの使い方等の職場内研修の実施している。								
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	10	普通	5	定性評価			
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。								
	＜評価根拠＞ 危機管理体制については、年2回の防災訓練を実施し、災害時への対応を図った。個人情報保護等については、業務で安全にインターネットやパソコンを使用できるよう、サーバーセキュリティ製品を導入し、サイバー攻撃を防ぎ、個人情報規定に則り個人情報データベース等の適正な取り扱いを徹底した。また、情報公開規定に基づき市民の知る権利を保障し、ホームページ等により市民に情報公開している。								
合計			75		45				
合計点数		45点/75点	点数割合	60%	総合評価	普通			
所管課 所見		光熱水費の節減に努め、維持管理経費を抑制できていて、施設に関しては概ね良好に管理されている。 また、親しみのある施設になるように花壇の管理を行っている。 引き続き地域の福祉活動の拠点として、社会福祉協議会の地域ネットワークを活かした専門的な知見で利用者の相談・支援を行い、更なる利用者の増加と満足度が上がるような運営を期待したい。							

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	健康福祉部障がい福祉課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市あしたばボプラ作業所
	所在地	鴻巣市箕田4 2 1 1－1
指定管理者	名 称	社会福祉法人鴻巣市社会福祉協議会
	所在地	鴻巣市箕田4 2 1 1－1
	業務内容	鴻巣市障害者支援施設指定管理業務
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	0	0			
	利用料収入※	0	0			
	事業収入	52,807,572	51,751,223			
	その他の収入	109,888	229,035			
	計	52,917,460	51,980,258			
支出	人件費	41,343,935	40,021,349			
	維持管理・事業経費	8,450,029	8,507,042			
	その他の支出	2,781,870	1,416,900			
	計	52,575,834	49,945,291			
収支（収入－支出）		341,626	2,034,967			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点									
No.	評価項目		評価のポイント		配点	評価	得点	評価基準	
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。		15	普通	7.5	定性評価	
	《評価根拠》 利用者が減ると給付費減となり、運営が厳しくなるため、安定した運営を持続するためには利用者数の維持及び増加が不可欠である。施設の設置目的や課題等を理解しながら、利用者の増加に向けた取り組みを行うとともに、利用者にとって魅力あるサービスの提供となるよう努めており、施設運営に対し、高い意欲・熱意をうかがえる。								
2	施設の設置目的の達成に向けた取組		設置目的である、在宅の障害者に対し、通所により必要な介護及び訓練等を提供することにより自立した日常生活、社会生活等を促進することに寄与し、利用者数の増加につなげることができたか。		15	普通	7.5	定量評価	
	《評価根拠》								
	利用者数（人）		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度		
	目標値		4,320	4,302					
	実績		3,804	3,779					
	達成状況		88%	88%					
	前年度比（人）		-	-25					
前年度比（%）		-	99%						
概ね計画通りである。2名の利用者が週2～3日の利用となっていることや、体調不良で休みが発生したことからの実績数値となっている。施設の見学や実習等への参加者を積極的に受け入れており（参加者35名）、ホームページに施設の空き状況を掲載する他、特別支援学校へ広報誌を配布するなど、新規利用者増となるような活動を積極的に取り組んでいる。引き続き利用希望者の増加につながる魅力あるサービスの提供に期待する。									
3	サービス向上に向けた取組		利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。		20	普通	10	定性評価	
	《評価根拠》								
	利用者満足度（%）		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度		
	実績		79	88					
	前年度比（%）		-	111%					
8月に利用者と家族にアンケートを実施し、昨年度と比べて「施設は楽しい」との回答が増加した。また、施設に対しての総合的な満足度も向上している。個人面談を年2回（10月・3月）実施しており、利用者からの意見や要望に対してその都度対応している。自主事業は予定以上の実施となり、利用者からも好評となっている。3施設合同事業も行い、利用者同士の交流の場にもなっており、利用者が安心して過ごせる場を増やす活動となっている。									
4	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。		10	普通	5	定性評価	
	《評価根拠》								
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度		
	指定管理料	収支計画	0	0					
		決算	0	0					
		決算／収支計画（%）							
	維持管理経費	収支計画	8,352,000	7,899,000					
		決算	7,011,276	6,965,358					
		決算／収支計画（%）	84%	88%					
		収支計画	2,146,000	2,120,000					
		決算	1,438,753	1,541,684					
		決算／収支計画（%）	67%	73%					
	合計	収支計画	10,498,000	10019000					
決算		8,450,029	8507042						
決算／収支計画（%）		80%	85%						
地球温暖化年度管理表の実施により節電・節水はもとより、経費削減を意識した事業運営により、計画数値より低く抑えることができている。									
5	管理運営体制		施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。		10	良	7.5	定性評価	
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。								
《評価根拠》 利用者の実態に見合った職員を配置し、人件費の削減を図りつつ、適切な事業運営に取り組んでいる。また、利用時間延長に取り組み、サービスの向上を図っている。職員の質及び知識の向上を図るために研修へ積極的に参加しており、内部の研修だけでなく、外部の研修にも参加している（内部研修5回、外部研修7回実施）。									
6	危機管理体制、個人情報保護等		緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。		10	普通	5	定性評価	
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。								
《評価根拠》 避難訓練等を年2回（8月・9月）実施しており、職員による誘導訓練や避難経路の確認を行っている。各マニュアル及び緊急連絡網を整備しており、定期的にマニュアルの見直しを行っている。情報セキュリティ体制等の重要性を全職員が認識し、適切に処理している。また、退庁時の確認も行っている。									
合計					80		42.5		
合計点数			42.5点/80点	点数割合	53%	総合評価	普通		
所管課 所見			利用者の安定した日常生活や社会生活を双方向的に支援するために、個々の障がい特性に合った訓練等の提案や生活介護を提供し、利用者に寄り添ったサービスを提供することができている。引き続き、利用者の増加につながる充実したサービスの提供に努めるとともに、安定した事業運営の維持に取り組んでほしい。						

評価基準表			※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。	
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率	
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1	
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75	
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5	
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25	
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0	

総合評価基準	
評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	健康福祉部障がい福祉課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市あしたば第二作業所
	所在地	鴻巣市原馬室3116-2
指定管理者	名 称	社会福祉法人鴻巣市社会福祉協議会
	所在地	鴻巣市箕田4211-1
	業務内容	鴻巣市障害者支援施設指定管理業務
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	959,701	1,387,496			
	利用料収入※	0	0			
	事業収入	28,089,798	28,499,166			
	その他の収入	28,560	27,974			
	計	29,078,059	29,914,636			
支出	人件費	21,784,395	22,644,760			
	維持管理・事業経費	6,228,689	6,396,762			
	その他の支出	475,560	510,360			
	計	28,488,644	29,551,882			
収支（収入－支出）		589,415	362,754			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目		評価のポイント		配点	評価	得点	評価基準
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。		15	普通	7.5	定性評価
	＜評価根拠＞ 利用者が減ると給付費減となり、運営が厳しくなるため、安定した運営を持続するためには利用者数の維持及び増加が不可欠である。施設の設置目的や課題等を理解しながら、利用者の増加に向けた取り組みを行うとともに、利用者にとって魅力あるサービスの提供となるよう努めており、施設運営に対し、高い意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組		設置目的である、在宅の障害者に対し、通所により必要な介護及び訓練等を提供することにより自立した日常生活、社会生活等を促進することに寄与し、利用者数の増加につなげることができたか。		15	普通	7.5	定量評価
	＜評価根拠＞							
	利用者数（人）		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	
	目標値		2,400	2,390				
	実績		2,311	2,266				
	達成状況		96%	95%				
	前年度比（人）		-	-45				
前年度比（％）		-	98%					
概ね計画通りである。体調不良で休みが発生したことからの実績数値となっている。施設の見学や実習等への参加者を積極的に受け入れており（参加者5名）、ホームページに施設の空き状況を掲載する他、特別支援学校へ広報誌を配布するなど、新規利用者増となるような活動を積極的に取り組んでいる。引き続き利用希望者の増加につながる魅力あるサービスの提供に期待する。								
3	サービス向上に向けた取組		利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。		20	良	15	定性評価
	＜評価根拠＞							
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	
	実績		94	100				
	前年度比（％）		-	106%				
8月に利用者と家族にアンケートを実施し、昨年度と比べて「施設は楽しい」との回答が増加した。個人面談を年2回（10月・3月）実施しており、利用者からの意見や要望に対してその都度対応している。自主事業は予定以上の実施となり、利用者からも好評となっている。3施設合同事業も行い、利用者同士の交流の場にもなっており、利用者が安心して過ごせる場を増やす活動となっている。								
4	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。		10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	
	指定管理料		収支計画	1,473,000	1,907,000			
			決算	959,701	1,387,496			
			決算／収支計画（％）	65%	73%			
	維持管理経費	需用費等	収支計画	6,254,000	6,092,000			
			決算	5,346,101	5,484,601			
		光熱水費	決算／収支計画（％）	85%	90%			
			収支計画	1,106,000	1,080,000			
		決算	882,588	912,161				
		決算／収支計画（％）	80%	84%				
	合計	収支計画	7,360,000	7,172,000				
決算		6,228,689	6,396,762					
		決算／収支計画（％）	85%	89%				
地球温暖化年度管理表の実施により節電・節水はもとより、経費削減を意識した事業運営により、計画数値より低く抑えることができている。								
5	管理運営体制		施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。		10	普通	5	定性評価
			職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。					
	＜評価根拠＞ 利用者の実態に見合った職員を配置し、人件費の抑制を図りつつ、適切な事業運営に取り組んでいる。職員の質及び知識の向上を図るために研修へ積極的に参加しており、内部の研修だけでなく、外部の研修にも参加している（内部研修4回、外部研修11回実施）。							
6	危機管理体制、個人情報保護等		緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。		10	普通	5	定性評価
			情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。					
	＜評価根拠＞ 避難訓練等を年2回（7月・11月・2月）実施しており、職員による誘導訓練や避難経路の確認を行っている。各マニュアル及び緊急連絡網を整備しており、定期的にマニュアルの見直しを行っている。情報セキュリティ体制等の重要性を全職員が認識し、適切に処理している。また、退庁時の確認も行っている。							
合計					80		45.0	

合計点数	45点/80点	点数割合	56%	総合評価	普通
------	---------	------	-----	------	----

所管課 所見	利用者の安定した日常生活や社会生活を双方向的に支援するために、個々の障がい特性に合った訓練等の提案や生活介護を提供し、利用者に寄り添ったサービスを提供することができている。引き続き、利用者の増加につながる充実したサービスの提供に努めるとともに、安定した事業運営の維持に取り組んでほしい。
--------	---

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	健康福祉部障がい福祉課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市吹上太陽の家
	所在地	鴻巣市鎌塚57-1
指定管理者	名 称	社会福祉法人鴻巣市社会福祉協議会
	所在地	鴻巣市箕田4211-1
	業務内容	鴻巣市障害者支援施設指定管理業務
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	2,971,000	3,869,000			
	利用料収入※	0	0			
	事業収入	22,249,273	23,574,141			
	その他の収入	128,515	20,410			
	計	25,348,788	27,463,551			
支出	人件費	19,801,769	20,631,218			
	維持管理・事業経費	5,952,580	5,959,648			
	その他の支出	525,480	492,480			
	計	26,279,829	27,083,346			
収支（収入－支出）		-931,041	380,205			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	15	普通	7.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 利用者が減ると給付費減となり、運営が厳しくなるため、安定した運営を持続するためには利用者数の維持及び増加が不可欠である。施設の設置目的や課題等を理解しながら、利用者の増加に向けた取り組みを行うとともに、利用者にとって魅力あるサービスの提供となるよう努めており、施設運営に対し、高い意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である、在宅の障害者に対し、通所により必要な介護及び訓練等を提供することにより自立した日常生活、社会生活等を促進することに寄与し、利用者数の増加につなげることができたか。	15	普通	7.5	定量評価		
	＜評価根拠＞							
	利用者数（人）	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	
	目標値	2,400	2,390					
	実績	2,268	2,272					
	達成状況	95%	95%					
	前年度比（人）	-	4					
前年度比（％）	-	100%						
概ね計画通りである。体調不良で休みが発生したことからの実績数値となっている。施設の見学や実習等への参加者を積極的に受け入れており（参加者9名）、ホームページに施設の空き状況を掲載する他、特別支援学校へ広報誌を配布するなど、新規利用者増となるような活動を積極的に取り組んでいる。引き続き利用希望者の増加につながる魅力あるサービスの提供に期待する。								
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	20	良	15	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	
	実績	100	100					
	前年度比（％）	-	100%					
	8月に利用者と家族にアンケートを実施し、昨年度と比べて「施設は楽しい」との回答が増加した。また、施設に対しての総合的な満足度も向上している。個人面談を年2回（10月・3月）実施しており、利用者からの意見や要望に対してその都度対応している。自主事業は障がいの特性に配慮し参加しやすい事業を行い、他の施設の模範となった。3施設合同事業も行い、利用者同士の交流の場にもなっており、利用者が安心して過ごせる場を増やす活動となっている。							
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	
	指定管理料	収支計画	2,971,000	3,869,000				
		決算	2,971,000	3,869,000				
		決算／収支計画（％）	100%	100%				
	維持管理経費	収支計画	5,097,000	4,989,000				
		決算	4,543,904	3,761,032				
		決算／収支計画（％）	89%	75%				
	光熱水費	収支計画	1,526,000	1,500,000				
		決算	1,408,676	1,425,316				
		決算／収支計画（％）	92%	95%				
	合計	収支計画	6,623,000	6,489,000				
		決算	5,952,580	5,186,348				
		決算／収支計画（％）	90%	80%				
	地球温暖化年度管理表の実施により節電・節水はもとより、経費削減を意識した事業運営により、計画数値より低く抑えることができています。							
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	10	普通	5	定性評価		
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。							
	＜評価根拠＞ 利用者の実態に見合った職員を配置し、人件費の削減を図りつつ、適切な事業運営に取り組んでいる。職員の質及び知識の向上を図るために研修へ積極的に参加しており、内部の研修だけでなく、外部の研修にも参加している（内部研修5回、外部研修1回実施）。							
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	10	普通	5	定性評価		
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。							
	＜評価根拠＞ 避難訓練等を年8回（7月～3月）実施しており、職員による誘導訓練や避難経路の確認を行っている。各マニュアル及び緊急連絡網を整備しており、定期的にマニュアルの見直しを行っている。情報セキュリティ体制等の重要性を全職員が認識し、適切に処理している。また、退庁時の確認も行っている。							
合計			80		45.0			
合計点数		45点/80点	点数割合	56%	総合評価	普通		
所管課 所見		利用者の安定した日常生活や社会生活を双方向的に支援するために、個々の障がい特性に合った訓練等の提案や生活介護を提供し、利用者により寄ったサービスを提供することができている。引き続き、利用者の増加につながる充実したサービスの提供に努めるとともに、安定した事業運営の維持に取り組んでほしい。						

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。			
定性評価の場合		定量評価の場合	
評価			乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	健康福祉部介護保険課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市高齢者福祉センター白雲荘
	所在地	鴻巣市原馬室2917番地1
指定管理者	名 称	社会福祉法人 鴻巣市社会福祉協議会
	所在地	鴻巣市箕田4211番地1
	業務内容	高齢者福祉センターの管理運営
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和10年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和 年度
収入	指定管理料	20,695,615	21,331,071			
	利用料収入※					
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	3,261	7,048			
	計	20,698,876	21,338,119			
支出	人件費	10,592,813	11,632,408			
	維持管理経費	5,208,716	5,465,975			
	自主事業支出	3,080	0			
	その他の支出	0	0			
	計	15,804,609	17,098,383			
収支（収入－支出）		4,894,267	4,239,736			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目		評価のポイント		配点	評価	得点	評価基準
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。		10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞ 高齢者の健康増進を内容とした介護予防事業と自主事業を実施しており、健康で明るい生活を営むことを一環とする設置目的に沿った運営が行われた。令和4年度から入浴は中止しており、再開の目途がたっていない状況から、入浴施設のイメージから介護予防に重きを置いた施設へ移行しようとする努力がみられる。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組		設置目的である高齢者の健康の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。		15	良	11.25	定量評価
	＜評価根拠＞							
	利用者数（人）		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標値		3770	4350				
	実績		3898	5896				
	達成状況		103%	136%				
	前年度比（人）		-	1,998				
前年度比（％）		-	151%					
延べ利用者数は計画値を大きく上回り、介護予防事業の充実等により利用者の増加が見られ、施設の目的である高齢者の健康増進に寄与している。利用者増員の一因として近隣の公民館の休館に伴う一時的な利用の流入も考えられるため、継続的な利用につながる事業内容の充実や新規利用者を確保する取組みが求められる。								
3	サービス向上に向けた取組		利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。		15	良	11.25	定性評価
	＜評価根拠＞							
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	実績		100	100				
	前年度比（％）		-	100%				
利用者アンケートの結果から健康に関する意識が高く、こうしたニーズを踏まえ体操やボッチャ体験会を内容とした介護予防事業を実施し、高い満足度が得られた。今後も当該事業の継続とさらなる充実が期待される。								
4	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。		15	普通	7.5	定性評価
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	指定管理料	収支計画	22,386,000	22,525,000				
		決算	20,695,615	21,331,071				
	維持管理経費	決算／収支計画（％）	92%	95%				
		収支計画	2,354,000	2,174,000				
	需用費等	決算	1,879,681	1,955,659				
		決算／収支計画（％）	80%	90%				
	光熱水費	収支計画	4,437,000	4,470,000				
		決算	3,329,035	3,510,316				
	合計	決算／収支計画（％）	75%	79%				
		収支計画	6,791,000	6,644,000				
		決算	5,208,716	5,465,975				
		決算／収支計画（％）	77%	82%				
光熱水費は仕様書にあるとおり残額は返還となった。職員の配置について、再任用の職員を配置していることから人件費が抑えられた。光熱水費支出は抑えられてた要因として職員がコスト意識を持ち、こまめな消灯など日常的な節電を徹底していることが、経費の抑制につながっていると考えられる。								
5	管理運営体制		施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的のものであったか。		10	普通	5	定性評価
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。							
	＜評価根拠＞ 市開催の人権研修や法人開催の救急救命講習会の参加を継続的に行うとともにAED講習を定期的に行っており、高齢者対応に有益と言える。人員配置については、安全管理と利用者数のバランスを踏まえて適正に配置されていた。							
6	危機管理体制、個人情報保護等		緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。		10	普通	5	定性評価
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。							
	＜評価根拠＞ 事務室には緊急連絡先を、館内には避難経路図を掲示する等、緊急時に備えた体制となっている。また、防災訓練の実施やマニュアル整備により危機管理体制は整備されており個人情報の管理についても適切に管理されている。							
合計					75		45	
合計点数		45点/75点		点数割合	60%	総合評価	普通	
所管課 所見		全体的な評価は普通となったが、利用者の増加は評価できる。今後も実績を踏まえた更なる事業展開を期待したい。実績からも利用者の健康意識の高さが伺えることから、そのニーズに応える事業を継続及び開催するとともに、新規の利用者獲得に繋げるため、法人のHPや広報誌を活用し情報発信や地域との連携も望まれる。						

評価基準表			※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。	
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率	
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1	
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75	
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5	
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25	
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0	

総合評価基準	
評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	健康福祉部介護保険課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市高齢者福祉センターコスモスの家
	所在地	鴻巣市吹上本町5丁目4番7号
指定管理者	名 称	社会福祉法人 鴻巣市社会福祉協議会
	所在地	鴻巣市箕田4211番地1
	業務内容	高齢者福祉センターの管理運営
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和10年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	13,658,217	13,429,632			
	利用料収入※					
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	6,656	6,560			
	計	13,664,873	13,436,192			
支出	人件費	6,718,728	6,835,998			
	維持管理経費	6,351,054	5,883,688			
	自主事業支出	3,080	0			
	その他の支出	0	0			
	計	13,072,862	12,719,686			
収支（収入－支出）		592,011	716,506			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目		評価のポイント		配点	評価	得点	評価基準	
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。		10	普通	5	定性評価	
	＜評価根拠＞ 高齢者の健康増進を内容とした介護予防事業と自主事業を実施しており、健康で明るい生活を営むことを一環とする設置目的に沿った運営が行われた。介護予防事業の積極的な取組みにより入浴施設にとどまらない新たな施設イメージを示す努力が感じられた。								
2	施設の設置目的の達成に向けた取組		設置目的である高齢者の健康の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。		15	良	11.25	定量評価	
	＜評価根拠＞								
	利用者数（人）			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
			目標値	9,530	10,150				
			実績	11,550	12,548				
			達成状況	121%	124%				
			前年度比（人）	-	998				
前年度比（％）	-	109%							
延べ利用者数は大きく上回った要因として、ひまわり荘の入浴設備故障により入浴目的の利用者の流入に加え、体操やボッチャ体験会を内容とした介護予防事業、脳トレを内容とした自主事業の充実が挙げられる。これらの取組により、高齢者の健康増進という設置目的に寄与している。									
3	サービス向上に向けた取組		利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。		15	良	11.25	定性評価	
	＜評価根拠＞								
	利用者満足度（％）			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
			実績	100	100				
			前年度比（％）	-	100%				
利用者アンケートの結果から、健康に対する意識が高いことが確認できる。このことから、現在実施している介護予防事業は利用者ニーズに合致しており、一定の効果が上がっているものと評価できる。今後も当該事業の継続とさらなる充実が期待される。									
4	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。		15	普通	7.5	定性評価	
	＜評価根拠＞								
	経費の執行状況			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
	指定管理料	収支計画	14,598,000	14,912,000					
		決算	13,658,217	13,436,192					
		決算／収支計画（％）	94%	90%					
	維持管理費等	収支計画	1,482,000	1,474,000					
		決算	1,164,837	1,240,056					
		決算／収支計画（％）	79%	84%					
	光熱水費	収支計画	6,116,000	6,116,000					
		決算	5,186,217	4,643,632					
		決算／収支計画（％）	85%	76%					
合計	収支計画	7,598,000	7,590,000						
	決算	6,351,054	5,883,688						
	決算／収支計画（％）	84%	78%						
光熱水費については、大広間のエアコン故障に伴う使用量の減少が主な要因であり、必ずしも運営上の効率化努力による削減とまでは言い切れない側面がある。一方で、職員がコスト意識を持ち、こまめな消灯など日常的な節電を徹底していることも要因にあると考えられる。光熱水費は仕様書にあるとおり残額は返還となった。今後は、サービス提供状況の変化に左右されない持続的なコスト管理の取組や、省エネルギー対策の推進など、主体的な運営努力による経費削減が期待される。									
5	管理運営体制		施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。		10	普通	5	定性評価	
			職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。						
	＜評価根拠＞ 市開催の人権研修や法人開催の救急救命講習会の参加を継続的に行うとともにAED講習を定期的に行っており、高齢者対応に有益と言える。人員配置については、安全管理と利用者数のバランスを踏まえて適正に配置されていた。								
6	危機管理体制、個人情報保護等		緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。		10	普通	5	定性評価	
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。								
	＜評価根拠＞ 事務室には緊急連絡先を、館内には避難経路図を掲示する等、緊急時に備えた体制となっている。また、防災訓練の実施やマニュアル整備により危機管理体制は整備されており個人情報の管理についても適切に管理されている。								
合計					75		45		

合計点数	45点/75点	点数割合	60%	総合評価	普通
所管課 所見	全体的な評価は普通となったが、利用者の増加は評価できる、今後も実績を踏まえた更なる事業展開を期待したい。実績からも利用者の健康意識の高さが伺えることから、そのニーズに応える事業を継続及び開催するとともに、新規の利用者獲得に繋げるため、法人のHPや広報誌を活用し情報発信や地域との連携も望まれる。				

評価基準表

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	健康福祉部介護保険課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市高齢者福祉センターひまわり荘
	所在地	鴻巣市関新田1300番地1
指定管理者	名 称	社会福祉法人 鴻巣市社会福祉協議会
	所在地	鴻巣市箕田4211番地1
	業務内容	高齢者福祉センターの管理運営
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和10年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	9,053,400	8,150,900			
	利用料収入※					
	自主事業収入	284,650	322,450			
	その他の収入	5,000	3,010			
	計	9,343,050	8,476,360			
支出	人件費	4,897,264	5,053,326			
	維持管理経費	3,868,707	2,950,377			
	自主事業支出	244,860	254,980			
	その他の支出	0	70,480			
	計	9,010,831	8,329,163			
収支（収入－支出）		332,219	147,197			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 高齢者の健康増進を内容とした介護予防事業と自主事業を実施しており、健康で明るい生活を営むことを一環とする設置目的に沿った運営が行われた。介護予防事業の積極的な取組みにより入浴施設にとどまらない新たな施設イメージを示す努力が感じられた。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である高齢者の健康の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	15	良	11.25	定量評価		
	＜評価根拠＞							
	利用者数（人）		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
		目標値	8,700	9,570				
		実績	11,338	8,522				
		達成状況	130%	89%				
前年度比（人）		-	-2,816					
前年度比（%）	-	75%						
延べ利用者数は、入浴設備停止の影響により、目標値を下回る結果となった。一方で体操やボッチャ体験会を内容とした介護予防事業への参加は昨年度と比べ倍増しており、施設の目的である高齢者の健康増進に寄与している。								
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	15	良	11.25	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	利用者満足度（%）		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
		実績	80	100				
		前年度比（%）	-	125%				
	利用者アンケートの結果から、健康に対する意識が高いことが確認できる。このことから、現在実施している介護予防事業は利用者ニーズに合致しており、一定の効果が上がっているものと評価できる。今後も当該事業の継続とさらなる充実が期待される。							
4	指定管理業務に係る経費	経費の効率的な執行がなされていたか。	15	普通	7.5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	指定管理料	収支計画	9,519,000	9,711,000				
		決算	9,053,400	8,150,900				
		決算／収支計画（%）	95%	84%				
	維持管理経費	収支計画	978,000	919,000				
		決算	509,307	685,477				
		決算／収支計画（%）	52%	75%				
	光熱水費	収支計画	3,815,000	3,815,000				
		決算	3,359,400	2,264,900				
		決算／収支計画（%）	88%	59%				
	合計	収支計画	4,793,000	4,734,000				
		決算	3,868,707	2,950,377				
	決算／収支計画（%）		81%	62%				
	燃料費については、12月からの入浴サービスの停止に伴う使用量の減少が主な要因であり、必ずしも運営上の効率化努力による削減とまでは言い切れない側面がある。一方で、職員がコスト意識を持ち、こまめな消灯など日常的な節電を徹底していることも要因にあると考えられる。光熱水費は仕様書にあるとおり残額は返還となった。							
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的のものであったか。	10	普通	5	定性評価		
		職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。						
	＜評価根拠＞ 市開催の人権研修や法人開催の救急救命講習会の参加を継続的に行うとともにAED講習を定期的に行っており、高齢者対応に有益と言える。人員配置については、安全管理と利用者数のバランスを踏まえて適正に配置されていた。							
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	10	普通	5	定性評価		
		情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。						
	＜評価根拠＞ 事務室には緊急連絡先を、館内には避難経路図を掲示する等、緊急時に備えた体制となっている。また、防災訓練の実施やマニュアル整備により危機管理体制は整備されており個人情報の管理についても適切に管理されている。							
合計			75		45			
合計点数		45点/75点	点数割合	60%	総合評価	普通		
所管課 所見		全体的な評価は普通となったが、利用者の増加は評価できる、今後も実績を踏まえた更なる事業展開を期待したい。実績からも利用者の健康意識の高さが伺えることから、そのニーズに応える事業を継続及び開催するとともに、新規の利用者獲得に繋げるため、法人のHPや広報誌を活用し情報発信や地域との連携も望まれる。						

評価基準表

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

評価		基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	環境経済部商工観光課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣駅東口駐車場
	所在地	鴻巣市本町1丁目1番2号、本町1丁目2番1号
指定管理者	名 称	ゲンゼエンジニアリング株式会社
	所在地	兵庫県尼崎市塚口本町4丁目8番1号
	業務内容	駐車場利用等に係る使用料収受、施設及び設備の維持管理等
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和7年4月1日～令和10年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	73,239,233				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	0				
	計	73,239,233				
支出	人件費	15,850,808				
	維持管理経費	57,170,214				
	自主事業支出	0				
	その他の支出	0				
	計	73,021,022				
収支（収入－支出）		218,211				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

No.		評価項目	評価のポイント	※公募時における選定基準と同様の配点				
				配点	評価	得点	評価基準	
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	良	7.5	定性評価	
	＜評価根拠＞ ・施設設備に関する専門的な知見を有しており、劣化調査や保守点検に基づき、将来を見据えた多くの修繕提案がなされた。 ・指定管理者の裁量により対応可能な修繕について、迅速かつ適切に実施することで、施設の品質を低下を防ぎ、サービスの安定的な提供に寄与している。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組		設置目的である市民の利便の増進と良好な生活環境の保全に資することに寄与し、利用者数の向上を行われたか。	8	普通	4	定量評価	
	＜評価根拠＞							
	利用者数（人）		令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度
	目標値		984,000					
	実績		1,003,442					
	達成状況		102%					
	前年度比（人）		-					
前年度比（％）		-						
・繁忙期やイベント開催時においても、適切な誘導及び管理を行うことにより、混雑緩和に取り組んでいる。 ・花火、夏まつり、おとし祭り、びっくりひな祭り等の開催時期には、警備員を増員配置することで、安全かつ円滑な運営が図られた。 ・安全かつ迅速な入出庫を促したことにより、利用環境の向上につながり、結果として利用者数が目標値を上回った。								
3	サービス向上に向けた取組		利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	15	普通	7.5	定性評価	
	＜評価根拠＞							
	利用者満足度（％）		令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度
	実績		64%					
	前年度比（％）		-					
・場内2か所にアンケート回収箱を設置し、利用者の意見を収集した。そのうち接客サービス等、対応可能なものについては、係員への研修や指導を実施し、満足度工場に努めた。また、設備・機械トラブルについては、可能な限り原因を分析し、再発防止や改修案の検討を行った。自主事業については実施なし。								
4	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。	15	普通	7.5	定性評価	
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度
	指定管理料	収支計画	73,239,233					
		決算	73,021,022					
		決算／収支計画（％）	100%					
	維持管理経費	収支計画	54,126,233					
		決算	52,427,225					
		決算／収支計画（％）	97%					
	光熱水費	収支計画	4,913,000					
		決算	4,742,989					
		決算／収支計画（％）	97%					
	合計	収支計画	59,039,233					
		決算	57,170,214					
		決算／収支計画（％）	97%					
・消耗品については、一括購入を行うことで、経費の削減に努めている。 ・修繕工事等が発生した際には、複数の見積を取得の上、内容および費用の比較検討を行い、経費の削減に努めている。								
5	管理運営体制		施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	15	普通	7.5	定性評価	
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。							
	＜評価根拠＞ ・管理要員及び警備員の再教育や配置換えを行い、利用者の多い時間帯のトラブル解消に努めた。 ・年2回の社員教育（接遇、サービス向上研修等）を実施し、接遇意識の向上を図り、より良いサービスの提供に努めている。							
6	危機管理体制、個人情報保護等		緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	12	普通	6	定性評価	
	＜評価根拠＞ ・防災計画や警備計画、緊急時の連絡体制について適切に共有されており、緊急時には迅速な対応がなされている。 ・情報管理についての研修を実施するとともに、定期的に管理職が確認を行い、個人情報保護の徹底が図られている。							
合計				75		40		
合計点数		40点/75点		点数割合	53%	総合評価	普通	
所管課 所見		計画的な修繕と適切な維持管理により施設の品質が確保されているほか、繁忙期やイベント時においても安全かつ円滑な運営が図られている。さらに、利用者ニーズの把握やアンケート結果の活用、職員教育の実施などにも継続的に取り組んでおり、サービス水準の向上が図られている。これらの取組により、安定した施設運営と利用者サービスの提供に寄与しているものと評価できる。 なお、自主事業の実施が見られなかったことから、今後は施設の魅力向上や利用促進につながる取組として、積極的な実施を期待する。						

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	産業観光館「ひなの里」
	所在地	鴻巣市人形1-4-20
	所管課	環境経済部商工観光課
指定管理者	名 称	一般財団法人鴻巣市観光協会
	所在地	鴻巣市人形1-4-20
	業務内容	施設の管理運営及び自主事業の開催
指定期間		令和3年4月1日～令和8年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
開館等日数（日）	307	306	308	306	307
利用者数（人）	12,427	17,226	20,829	20,244	18,711
前年度比（人）	4,015	4,799	3,603	-585	-1,533
前年度比（％）	148	139	121	97	92
利用料金合計（円）	73,560	68,080	82,400	111,885	76,400
前年度比（円）	28,800	-5,480	14,320	29,485	-35,485
前年度比（％）	164	93	121	136	68

3 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入	指定管理料	18,923,203	19,790,100	20,290,600	19,790,100	19,790,100
	利用料収入	73,560	68,080	82,400	111,885	76,400
	自主事業収入	115,770	123,855	92,150	146,100	99,200
	その他の収入	0	0	0	0	0
	計	19,112,533	19,982,035	20,465,150	20,048,085	19,965,700
支出	人件費	9,634,105	10,724,174	10,296,115	9,858,707	10,713,059
	維持管理経費	7,019,836	8,158,913	8,641,496	8,230,529	9,032,315
	自主事業経費	671,741	868,127	838,694	1,216,969	1,281,730
	その他の支出	0	0	0	0	0
	計	17,325,682	19,751,214	19,776,305	19,306,205	21,027,104
収支（収入－支出）		1,786,851	230,821	688,845	741,880	-1,061,404

4 施設の利用促進や市民サービス向上の取組

利用者アンケートの実施状況、利用者から寄せられた意見等への対応状況	
講座利用者や来館者アンケートを実施しており、市外在住者の参加があった講座アンケートでは、継続実施を望むなどの好意的な意見がみられ、市内外を問わず利用者の拡大に寄与していることが確認できた。要望に応じて、講座の継続実施を検討したい。また、施設設備などに対するご意見等があった際は、対応可能な範囲で要望に応えられる態勢を整えておくように引き続き努める。	
自主事業の実施状況や取組状況	
「人形絵付け教室」などの例年実施している講座に加え、市内の鯉のぼり職人による「鯉のぼり絵付け講座」や当市の名物グルメである「川幅うどん」をモチーフにした「食品サンプルキーホルダー制作講座」等の新規講座を開講したことで、市外からの新規来館者の呼び込みにも繋がった。	

5 経費削減のための取組

日中の事務所内の消灯や、来館者がいない際は館内もこまめに消灯するなどして光熱水費の削減に努めている。
--

6 所管課による総合評価

3	例年開催していた講座に加えて、市内に工房を構える職人による鯉のぼり絵付け講座や川幅うどんの食品サンプル制作等の市内産業に関連した講座を取り入れることで、市のPR及び幅広い世代の方の集客に努めている。 展示・特産品販売の工夫、市内産業・飲食店情報・イベント等の情報発信を行い、観光施設としてより一層の発展を期待する。
---	--

※業務仕様書、事業計画書、収支予算書等に対する5段階評価

5 優れている 4 やや優れている 3 良好 2 やや劣っている 1 劣っている

令和8年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	環境経済部商工観光課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市にぎわい交流館
	所在地	埼玉県鴻巣市中央1-32
指定管理者	名 称	こうのす賑わいづくり共同事業体
	所在地	埼玉県鴻巣市逆川1丁目2番2-502号
	業務内容	施設の管理運営及び自主事業の開催
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和7年4月1日～令和12年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
収入	指定管理料	21,700,000				
	利用料収入※	129,850				
	自主事業収入	11,271,854				
	その他の収入	0				
	計	33,101,704				
支出	人件費	18,014,912				
	維持管理経費	8,757,561				
	自主事業支出	4,341,154				
	その他の支出	1,916,107				
	計	33,029,734				
収支（収入－支出）		71,970				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準	
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	7	普通	3.5	定性評価	
	<<評価根拠>> ・地域食材を積極的に活用するとともに、価格を抑えたメニューを多く提供し、カフェ事業の売上向上に努めている。 ・施設でイベントを複数回実施し、魅力的な自主事業を積極的に行ったことにより、地域のにぎわい創出だけでなく、施設周知にもつながっている。						
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である産業の振興及び人々の交流の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	27	普通	13.5	定量評価	
	<<評価根拠>>						
	利用者数（人）	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		令和11年度
	目標値	17,320					
	実績	13,683					
	達成状況	79%					
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	18	普通	9	定性評価	
	<<評価根拠>>						
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	10	普通	5	定性評価	
	<<評価根拠>>						
4	経費の執行状況	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
	指定管理料	収支計画	21,700,000				
		決算	21,700,000				
		決算／収支計画（％）	100%				
	維持管理経費	収支計画	5,190,884				
		決算	6,841,454				
		決算／収支計画（％）	132%				
	光熱水費	収支計画	2,258,170				
		決算	1,916,107				
		決算／収支計画（％）	86%				
	合計	収支計画	7,449,054				
		決算	8,757,561				
		決算／収支計画（％）	118%				
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。 職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。	12	普通	6	定性評価	
	<<評価根拠>> ・人員配置は適切であり、自主事業・イベント等で通常の配置人数よりも人員が必要な場合は適宜増員し、利用者サービスを維持している。 ・9月に職員の一斉研修（窓口サービスに関する研修、接客・サービス向上研修等）を実施し、職員の能力担保、利用者サービス向上に努めている。						
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。 情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。	6	普通	3	定性評価	
	<<評価根拠>> ・ISO27001（情報セキュリティを適切に管理するための国際規格）に準拠した情報管理を行っている。 ・9月の職員研修では、消防訓練・傷病者対応に関する研修を行い、迅速な対応ができるように努めている。						
合計			80		40		
合計点数		40点/80点	点数割合	50%	総合評価	普通	
所管課 所見		・利用者数は目標値を下回ってしまったが、地域食材を活用しながらも価格を抑えたメニュー提供などカフェメニューのリニューアルを実施、施設を活用したイベントを複数回実施、SNS等を活用した積極的な情報発信など、利用者数を増加させるために取り組んでいることは評価できる。 ・今後も引き続き、利用者数増加のための取り組みを継続するとともに、イベント出店、テイクアウト販売の強化など主事業であるカフェ事業の売上向上に関する取り組みに尽力していただきたい。					

評価基準表

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	(事業計画と比較し) 目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	環境経済部商工観光課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市花と音楽の館かわさと「花久の里」
	所在地	鴻巣市関新田343
指定管理者	名 称	特定非営利活動法人花と文化のふるさと委員会
	所在地	鴻巣市屈巢4181-1
	業務内容	施設の管理運営及び自主事業の開催
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和7年4月1日～令和12年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
収入	指定管理料	36,431,700				
	利用料収入※	1,620,300				
	自主事業収入	26,283,751				
	その他の収入	3,519,444				
	計	67,855,195				
支出	人件費	31,944,230				
	維持管理経費	21,181,877				
	自主事業支出	13,055,444				
	その他の支出	2,914,662				
	計	69,096,213				
収支（収入－支出）		-1,241,018				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準			
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	良	7.5	定性評価			
	＜評価根拠＞ ・びっくりひな祭りやバラ祭りなど、ひな人形と花をPRするイベントにも力を入れており、意欲・熱意がうかがえる。 ・庭園の管理にも力を入れており、来館者数の増加につながっている。 ・体験教室等の自主事業は定員を超えることもあり、毎回多くの申込みがある。								
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である花と音楽を生かした地域文化の振興と市民相互の交流、地域の良好なコミュニティ形成の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	25	普通	12.5	定量評価			
	＜評価根拠＞								
	利用者数（人）	目標値	令和7年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度		
		実績	120,000						
		達成状況	111,976						
			93%						
		前年度比（人）	-						
・目標値120,000人のところ実績値111,976人であり、目標値を下回る結果となった。次年度においても施設の設置目的を十分に理解した市民相互の交流促進に寄与する講座やコンサートを実施し、利用者数の向上に努めてもらいたい。									
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	19	良	14.25	定性評価			
	＜評価根拠＞								
	利用者満足度（％）	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度		
		実績	93%						
		前年度比（％）	-						
・令和7年度は30件のアンケートが寄せられ、うち満足、やや満足が28件、普通が2件であり、目標値83%のところ実績93%となり、目標値を上回る結果となった。 ・「びっくりひな祭り」の工夫を凝らした展示が大変好評であり、利用者満足度の向上につながった。 ・引き続きアンケートの回収に努めるとともに満足度の向上を期待する。									
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	15	普通	7.5	定性評価			
	＜評価根拠＞								
	経費の執行状況		令和7年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度	
	指定管理料	収支計画	36,431,700						
		決算	36,431,700						
		決算／収支計画（％）	100%						
	維持管理経費	収支計画	14,482,000						
		決算	14,375,782						
		決算／収支計画（％）	99%						
	光熱水費	収支計画	6,776,000						
		決算	6,806,095						
		決算／収支計画（％）	100%						
	合計	収支計画	21,258,000						
		決算	21,181,877						
		決算／収支計画（％）	100%						
・経費は概ね計画通りに執行できている。 ・光熱水費についてはやや計画を上回ったが、庭園の水やりを適宜状況に応じて行うなど節水に努め、利用の無い部屋のエアコンや照明等をこまめに切り、節電を図った。									
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	10	普通	5	定性評価			
		職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。							
	＜評価根拠＞ ・施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであった。 ・施設利用者に対する接遇研修を行っており、苦情があった際には改めて研修の機会を設けている。								
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	6	普通	3	定性評価			
		情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。							
	＜評価根拠＞ ・緊急時には関係機関と連絡を取り、適正な対応がとれるよう備えている。 ・「鴻巣市個人情報保護条例」に基づき個人情報を適正に取り扱うことができている。								
合計			85		50				
合計点数		49.75点/85点	点数割合	59%	総合評価	普通			
所管課 所見		・利用者数は目標値よりやや劣る結果となったが、イベント・講座等の自主事業への参加者は安定しており、施設の管理運営においても概ね適正に行われている。 ・今後は平日の利用者数の向上に繋がる企画案やホームページ・SNSを活用した施設広報にも期待したい。							

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	都市建設部都市計画課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	都市公園（20公園）施設の管理
	所在地	鴻巣市上谷地内 上谷総合公園外19公園
指定管理者	名 称	鴻巣市環境緑のグループ
	所在地	鴻巣市箕田309番地
	業務内容	都市公園施設の管理
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	104,560,500	104,499,300			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	1,479,082	1,530,780			
	その他の収入	12,038	10,046			
	計	106,051,620	106,040,126			
支出	人件費	59,994,275	59,402,255			
	維持管理経費	44,473,220	45,908,806			
	自主事業支出	898,229	896,012			
	その他の支出	100,083	99,876			
	計	105,465,807	106,306,949			
収支（収入－支出）		585,813	-266,823			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o .	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	12	普通	6	定性評価		
	≪評価根拠≫ 合併当初から業務を行っており、各公園の特性を理解し管理運営できている。 近年のクビアカツヤカミキリの影響等により、樹木全体が弱っているが、適宜対応できている。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である「訪れ、集い、憩う人々にとってよりよい空間」の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	9	普通	4.5	定量評価		
	≪評価根拠≫ 公園の状況やイベント情報など、日ごろからブログで情報発信を行っている。 また、新規自主事業（上谷総合公園：こどもまつり）の実施など、設置目的の達成に向けた取組を実施している。 自主事業（イベント）については、令和6年度は回数14回、参加者合計453名に対し、令和7年度は回数15回、参加者合計743人と前年度より増加しており、参加者はリピーターも多く、自主事業が公園に訪れるきっかけになっている。							
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	20	普通	10	定量評価		
	≪評価根拠≫							
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度
	実績		94%	95%				
	前年度比（％）			101%				
都市計画課はもちろん公園監視員や近隣住民からの報告を受けた際には迅速な対応を実施している。 また、自主事業では寄せ植え教室やこどもまつり、イルミネーションなどたくさんの方が満足できる事業内容になっていることが利用者の満足度向上につながっている。								
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	15	普通	7.5	定性評価		
	≪評価根拠≫							
	経費の執行状況							
	指定管理料	収支計画	104,560,500	104,499,300				
		決算	104,560,500	104,499,300				
		決算／収支計画（％）	100%	100%				
	維持管理経費	収支計画	34,110,000	36,823,220				
		決算	36,816,237	37,533,279				
		決算／収支計画（％）	108%	102%				
	光熱水費	収支計画	7,850,000	7,650,000				
		決算	7,656,983	8,375,527				
		決算／収支計画（％）	98%	109%				
合計	収支計画	41,960,000	44,473,220					
	決算	44,473,220	45,908,806					
	決算／収支計画（％）	106%	103%					
維持管理経費は、物価高騰等の影響により、修繕料、業務委託料（主に剪定費）が想定を上回り、収支計画を上回る決算額となった。 一方で、大間近隣公園への自動販売機の設置により、自主事業収入は増加した。								
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	12	普通	6	定性評価		
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。							
	≪評価根拠≫ 総括責任者を筆頭に業務毎に責任者を配置し、スムーズな指示伝達が行なわれることにより、迅速な不具合解消に努めている。							
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	7	普通	3.5	定性評価		
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。							
	≪評価根拠≫ 風水害等の現場確認・処理の対応もスムーズに実施しており、事故防止に努めている。 また、職員間の緊急連絡網や情報公開、個人情報の規定も作成済みである。							
合計			75		37.5			

合計点数	37.5点/75点	点数割合	50%	総合評価	普通
------	-----------	------	-----	------	----

所管課 所見	日々の巡回や迅速な対応により適切に施設の維持管理を実施し、公園利用者が快適に過ごせるように努めている。 また、自主事業の開催内容も幅広くたくさんの方が楽しめるようになっている。 今後も資材等の価格高騰が考えられるが、創意工夫し経費の節減に努めていただきたい。
--------	---

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	都市建設部都市計画課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	すみれ野中央公園
	所在地	鴻巣市すみれ野13番地
指定管理者	名 称	特定非営利活動法人エリアマネジメント北鴻巣
	所在地	鴻巣市すみれ野14番地6号
	業務内容	鴻巣市すみれ野地区を中心としたまちづくり活動
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	3,534,300	3,575,000			
	利用料収入※	437,600	538,900			
	自主事業収入	134,450	198,100			
	その他の収入	77,626	69,885			
	計	4,183,976	4,381,885			
支出	人件費	2,285,052	2,274,409			
	維持管理経費	1,104,644	1,302,666			
	自主事業支出	686,329	783,060			
	その他の支出	132,991	79,300			
	計	4,209,016	4,439,435			
収支（収入－支出）		-25,040	-57,550			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

No.		評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準	
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	15	普通	7.5	定性評価	
	＜評価根拠＞ 区画整理事業開始時から業務を行っており、設置目的である地域住民相互のふれあいと交流を促進する場を提供するため、地域と連携しながら利用者の要望に対し迅速に対応するなど、意欲・熱意をもって管理運営に取り組んでいる。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である「訪れ、集い、憩う人々にとってよりよい空間であること」の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。		12	普通	6	定量評価	
	＜評価根拠＞ 前年から引き続きホームページなどで情報を発信し、利用者数の向上を図っている。 今年度は自主事業を13回実施し、本年度参加者数947名で前年度参加者数797名から150名増加した。							
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。		26	普通	13	定性評価	
	＜評価根拠＞							
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度		
	実績		100	100				
	前年度比（％）		-	100%				
近隣住民の方が施設の不具合を発見すると申告していただけるため、即座に対応している。公園整備状況のアンケートを3件回収し、すべて大変良いとの回答であったが、回答数が少数のため、普通とする。								
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。		10	普通	5	定性評価	
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度		
	指定管理料	収支計画	3,534,300	3,575,000				
		決算	3,534,300	3,575,000				
		決算／収支計画（％）	100%	100%				
	維持管理経費	需用費等	収支計画	880,000	980,000			
			決算	856,753	1,043,787			
			決算／収支計画（％）	97%	107%			
		光熱水費	収支計画	280,000	280,000			
	決算		247,891	258,879				
		決算／収支計画（％）	89%	92%				
	合計	収支計画	1,160,000	1,260,000				
		決算	1,104,644	1,302,666				
			決算／収支計画（％）	95%	103%			
常に前回の実績等を参考にして経費節減に努めたことにより、光熱水費を計画内におさまられた。 需用費等については、物価の高騰で費用が増加した。今後も経費節減に努めてもらいたい。								
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。		10	普通	5	定性評価	
		職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。						
	＜評価根拠＞ 公園の規模的に職員の配置は、概ね十分であると思われる。 また、役割分担を一覧表にして明確にしている。 例年2、3件のすみれ野中央公園への視察が、今年度は6件あった。							
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。		7	普通	3.5	定性評価	
		情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。						
	＜評価根拠＞ 危機管理のマニュアルや規定を作成している。 また、職員間の緊急連絡網も作成済みである。 情報公開、個人情報保護の規定も作成済みである。							
合計				80		40		
合計点数		40点/80点		点数割合	50%	総合評価	普通	
所管課 所見		近年の異常気象の中でも樹木や花の管理、除草作業など滞りなく実施できている。自主事業については、公園のクリーン活動やベンチのペンキ塗りなど地域の住民に愛着を持ってもらう事業や、クリスマスイベントや野菜の収穫祭など幅広い年齢層が対象の事業などを実施していることが、参加者の増加につながっている。また、利用者の安全に支障をきたすことのないよう、毎日の巡回や迅速な対応を実施していることが公園の安全につながっている。						

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

評価		基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市映画館
	所在地	鴻巣市本町1-2-1
	所管課	教育部生涯学習課
指定管理者	名 称	東映ジョイ・エンタテインメント
	所在地	東京都中央区銀座3-10-7
	業務内容	映画館の管理運営
指定期間		令和5年4月1日～令和10年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度
開館等日数（日）	366	365	365		
利用者数（人）	190,426	155,451	215,686		
前年度比（人）	9,356	-34,975	60,235		
前年度比（％）	105	82	139		
利用料金合計※	345,965,678	283,656,400	405,830,010		
前年度比（円）	38,408,948	-62,309,278	122,173,610		
前年度比（％）	113	82	143		

※使用料の場合は、使用料を記入

3 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	36,133,900	36,897,300	38,108,400		
	利用料収入	671,595	873,170	679,570		
	映画等興行収入	345,965,678	283,656,400	405,830,010		
	自主事業収入	3,904,674	2,839,446	4,100,515		
	その他の収入	0	0	0		
	計	386,675,847	324,266,316	448,718,495		
支出	人件費	71,284,946	75,610,142	81,121,153		
	映画等興行事業費支出	204,730,153	161,554,941	234,927,510		
	映画等管理事業費支出	82,929,796	78,943,425	87,580,161		
	その他の支出	0	0	0		
	計	358,944,895	316,108,508	403,628,824		
収支（収入－支出）		27,730,952	8,157,808	45,089,671		

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

4 施設の利用促進や市民サービス向上の取組

利用者アンケートの実施状況、利用者から寄せられた意見等への対応状況	
「午前十時の映画祭以外にも古い映画、舞台挨拶、プレゼント企画、シリーズもの一挙上映、試写会、こどもだけの鑑賞会、地元に戻元できるような映画のイベント」といった要望が寄せられている。このうち、夏のキャンペーンでプレゼント企画を実施している。	
自主事業の実施状況や取組状況	
障がい者向け上映会として日本語字幕付き上映を実施。舞台挨拶の中継やライブビューイングを実施。 市民の日記念無料上映回、また夏休み期間に映画鑑賞キャンペーンを実施。	

5 経費削減のための取組

人件費・広告宣伝費の適正な使用。劇場内の装飾を自作し費用を抑え経費削減を実施。コピー用紙を裏紙にて使用。	
--	--

6 所管課による総合評価

3	映画館の売上げ、来客数は上映作品の影響が大きく、令和7年度は業界全体が好成績であったと聞いている。来客数が配給による結果のみではなく、競合館との差別化を図り、来客数の増加に努めてもらいたい。
---	---

※業務仕様書、事業計画書、収支予算書等に対する5段階評価

5 優れている 4 やや優れている 3 良好 2 やや劣っている 1 劣っている

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	教育部生涯学習課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市文化センター
	所在地	鴻巣市中央29番地1号
指定管理者	名 称	公益財団法人鴻巣市施設管理公社
	所在地	鴻巣市中央29番地1号
	業務内容	公共施設の管理運営
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	197,819,600	198,521,400			
	利用料収入※	32,472,040	32,498,700			
	自主事業収入	15,707,000	14,866,500			
	鴻巣市芸術文化振興推進事業補助金	15,000,000	15,000,000			
	その他の収入	4,539,981	3,857,957			
	計	265,538,621	264,744,557			
支出	人件費	59,816,578	64,835,082			
	維持管理経費	161,246,932	164,186,078			
	自主事業支出	40,256,804	37,276,561			
	その他の支出	4,113,104	4,085,100			
	計	265,433,418	270,382,821			
収支（収入－支出）		105,203	-5,638,264			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準	
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価	
	＜評価根拠＞ 長期にわたり指定を受けており、設置目的や特性を熟知している。独自企画も同じものの繰り返しにならないよう新たなものを企画し継続的に取り組んでいた。開館から26年経過し修繕が続くが、利用者に支障をきたさないよう迅速に対応ができている。						
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	市民の芸術文化の振興とコミュニティの促進を図り、市民福祉の増進し、利用者数の向上を行われたか。	16	普通	8	定量評価	
	＜評価根拠＞						
	利用者数（人）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
	目標値	358,000	358,000				
	実績	334,173	327,843				
	達成状況	93%	92%				
	前年度比（人）		-6,330				
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	24	普通	12	定性評価	
	＜評価根拠＞						
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
	実績	83.4	80.1				
	前年度比（％）		96%				
	施設の定期利用者及び自主事業開催時にアンケート調査を実施している。トータルでは80.1％が満足と回答している。内訳では施設利用者うち満足と評価したものは74.7％。自主事業では、満足と回答したのは79.9％となっており、前年より下がっている。要望については可能な限り対応しているが、オンラインでの施設予約については、早期の実現に向け引き続き検討してもらいたい。						
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	10	普通	5	定性評価	
	＜評価根拠＞						
	経費の執行状況	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
	指定管理料	収支計画	197,820,000	198,521,400			
		決算	197,819,600	198,521,400			
		決算／収支計画（％）	100%	100%			
	維持管理経費	収支計画	128,727,000	123,156,000			
		決算	125,645,328	129,154,913			
		決算／収支計画（％）	98%	105%			
	光熱水費	収支計画	36,000,000	36,000,000			
		決算	35,601,604	35,031,165			
		決算／収支計画（％）	99%	97%			
	合計	収支計画	164,727,000	159,156,000			
		決算	161,246,932	164,186,078			
		決算／収支計画（％）	98%	103%			
東京電力より単価の安い電力会社と契約している。利用がない夜間については臨時で閉館をするなど節電につとめている。							
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	10	普通	5	定性評価	
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。						
	＜評価根拠＞ 組織規則に則った適切な人員配置を保っている。過不足のないよう努めている。公社常勤職員の他、設備担当、警備担当、清掃担当をバランスよく配置しており、公立文化施設協会主催の研修に積極的に参加している。また個人情報保護に関する研修を毎年実施しており、市主催の人権研修にも参加している。						
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	10	普通	5	定性評価	
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。						
	＜評価根拠＞ 危機管理マニュアルを作成しており、万一来備えており、危機管理についての研修も行っている。個人情報に関する規程を制定しており職員研修も定期的に行っている。						
合計			80		40		
合計点数		40点/80点	点数割合	50%	総合評価	普通	
所管課 所見		利用者数、アンケートの満足度とも前年を下回っている。下がってしまった原因を研究し、利用者数の回復、増加や、満足度アップに努めてもらいたい。経費については最終黒字となるよう努めていただきたい。					

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	教育部生涯学習課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣中央図書館・吹上図書館・川里図書館
	所在地	鴻巣市本町1-2-1（中央図書館） 他
指定管理者	名 称	株式会社 図書館流通センター
	所在地	東京都文京区大塚三丁目1番1号
	業務内容	図書館施設の管理運営
料金制		利用料金制 ― 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	213,894,928	215,612,250			
	利用料収入※	0	0			
	自主事業収入	366,480	526,290			
	その他の収入	0	0			
	計	214,261,408	216,138,540			
支出	人件費	127,710,000	130,264,000			
	維持管理経費	85,959,918	85,317,797			
	自主事業支出	563,177	983,908			
	その他の支出	0	0			
	計	214,233,095	216,565,705			
収支（収入－支出）		28,313	-427,165			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

No.			評価項目		評価のポイント		※公募時における選定基準と同様の配点		配点		評価		得点		評価基準	
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。		10		普通		5		定性評価					
	市立図書館の設置目的である「市民の生涯学習支援及び知識・文化の蓄積」を十分に理解し、これに基づく令和7年度の各種事業実施回数は昨年度を24回上回る437回となった。特に川里図書館については、休館予定を踏まえ、事業を計画的に前倒しして実施するなど、施設状況に応じた柔軟な管理運営に努めていたことは評価できる。また、経営面では、職員の離職率10.6%と低水準を維持し、指定管理料の範囲内で安定した運営を継続していた。															
2	施設の設置目的の達成に向けた取組		設置目的である読書活動の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。		15		普通		7.5		定量評価					
	＜評価根拠＞															
	貸出点数（点）				令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度			
			目標値		745,200		770,400									
			実績		693,378		663,731									
			達成状況		93%		86%									
			前年度比（人）		-18,673		-29,647									
		前年度比（％）		97.3%		96%										
令和7年度の貸出冊数は663,731冊で、目標値には届かなかったものの、1人あたりの貸出冊数は約3.4冊と前年並みで資料の活用は安定している。なお、貸出者数の減少については、川里図書館が館内工事に伴い3月から休館となり、臨時窓口のみでの対応となったことにも一因があると考えられる。なお、来館者数が前年度比99.8%と概ね前年水準を維持している背景には、館内Wi-Fi整備やPC利用席の拡充といった環境整備の効果もあり、図書館での滞在や調べ学習の利用が進んでいると考えられる。今後も、開催事業の関連本紹介や毎月の展示内容の工夫、映画の上映作品連携展示など、貸出促進につながる事業を計画的に進めてほしい。																
3	サービス向上に向けた取組		利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。		25		普通		12.5		定性評価					
	＜評価根拠＞															
	利用者満足度（％）				令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度			
			実績		94%		94%									
			前年度比（％）		-		100%									
図書館における従来の貸出業務のみならず、各年代を対象とした講座等を企画したり、新たな講座を展開したり等、積極的に事業を実施している。各事業の参加者アンケートによると、企画に対してほぼ「とても良かった」「良かった」との反応であり、利用者から高い満足度を得たことがわかる。また、電子図書館の貸出点数について、令和7年度は21,112点となり、前年度実績（9,678点）を大きく上回った。また、前年度に準備した市立小中学校との連携による全児童生徒へのID及びパスワードの配付や、児童生徒向け読み放題バック導入等の基盤整備の効果もあり、学校連携を通じた利用拡大につながった。																
4	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。		10		普通		5		定性評価					
	＜評価根拠＞															
	経費の執行状況				令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度			
	指定管理料		収支計画		213,959,900		215,616,500									
			決算		213,894,928		215,612,250									
			決算／収支計画（％）		100%		100%									
	維持管理経費		収支計画		81,149,900		80,252,500									
			決算		81,495,872		80,624,930									
			決算／収支計画（％）		100%		100%									
	光熱水費		収支計画		5,100,000		5,100,000									
			決算		4,464,046		4,692,867									
			決算／収支計画（％）		88%		92%									
	合計		収支計画		86,249,900		85,352,500									
			決算		85,959,918		85,317,797									
			決算／収支計画（％）		100%		100%									
令和7年度の指定管理料については、予算執行率がほぼ100%となり、適正な執行に努めていた。維持管理経費については、通信回線の見直しや複合機のリース等により経費削減を図る一方、図書装備用品を含む消耗品については物価高騰等の影響もあり、予算の執行率が100%を超えた。光熱水費については、酷暑や高温期間の長期化による空調使用機会の増加により支出額が凡そ5%増となったが、予算の範囲内に抑えられた。																
5	管理運営体制		施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。		10		良		7.5		定性評価					
			職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。													
施設運営に必要な人員を確保し、司書率50%以上の体制を維持していた。限られた人員を効率的に配置することで、滞りなく業務を遂行した。職員研修については、eラーニングを活用し、全職員を対象とした個別研修（職位別研修、テーマ別研修、交通安全研修等）を年1回実施ほか、文化庁著作権講習への職員派遣、館単位におけるマーク研修及び人権研修の全職員実施等、職員の知識・意識向上に努めた。																
6	危機管理体制、個人情報保護等		緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。		10		良		7.5		定性評価					
			情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。													
	川里図書館では教育支援センターの移転に伴い、新たに甲種防火管理者を配置した（資格取得）。避難訓練実施後には、全職員による利用者誘導訓練、避難経路の再確認及び危機管理マニュアルの点検等を行い、緊急時対応体制の確認を実施した。個人情報保護については、指定管理者が独自に個人情報保護チェックリストを作成・運用するとともに、全館で全職員を対象としたPマーク研修を年1回実施する等、個人情報管理意識の徹底を図ることで、個人情報に関する事故等の発生防止となっている。															
合計					80				45.00							
合計点数			45点/80点		点数割合		56%		総合評価		普通					
所管課 所見			事業アンケートでは好意的な意見が多く満足度が高い傾向であり、参加者には好評であると言える。なお、意見等については課題として受け止め、今後の事業計画に活かしていただきたい。また、新規事業への積極的な取り組みが、新たな利用者の増加や利用者数の維持に繋がっていると評価できる。今後も、電子図書館の推進やバリアフリー映画会等、誰もが利用や参加ができる取り組みをはじめ、利用者のニーズを踏まえた選書や新規事業の展開による利用促進を期待したい。													

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	教育部スポーツ課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣地域体育施設
	所在地	鴻巣市鴻巣864-1 外
指定管理者	名 称	アシックス・アイルグループ
	所在地	兵庫県神戸市中央区港島中町七丁目1-1
	業務内容	施設の維持管理、補修、清掃及び窓口受付業務
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	62,193,763	62,591,366			
	利用料収入※	20,497,300	21,807,075			
	自主事業収入	9,339,693	11,454,335			
	その他の収入	-	6,780			
	計	92,030,756	95,859,556			
支出	人件費	39,831,084	37,446,352			
	維持管理経費	64,283,000	53,366,212			
	自主事業支出	5,672,914	6,495,007			
	その他の支出	297,415	427,740			
	計	110,084,413	97,735,311			
収支（収入－支出）		-18,053,657	-1,875,755			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	良	7.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ ・本市の特性を踏まえた開館時間の延長と開館日の拡充の継続実施や、新規教室（未就学児の体育スクール教室、Zumba教室）の開催など意欲・熱意をもって管理運営に取り組んでいる。 ・収支は未だマイナスとなっているものの、2025年11月からの賃金改定の厳しい状況の中でも事業収入増と運営事業費（備品購入）の削減により、昨年度と比較して経営状況を大幅に改善（R6△18,053,657円→R7△1,875,755円）しており、健全な経営に向けた取り組みが見受けられる。指定管理初年度に導入した総合体育館トレーニング室の減価償却費が収支マイナスの主な原因であるため、今後経営は安定していくと考えられる。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的であるスポーツ振興に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	20	普通	10	定量評価		
	＜評価根拠＞							
	利用者数（人）	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	
	目標値	359,123	362,750					
	実績	235,069	282,236					
	達成状況	65%	78%					
	前年度比（人）	-	47,167					
前年度比（％）	-	120%						
代表企業の強みを生かした事業の開催や、開館時間の延長等、利用者数を増やす取組を継続して実施することにより、利用者実績は令和6年度より前年度比増加（120％）したものの、達成率は目標値の78％である。施設稼働率の低い平日日中の利用者人数を増やすための自主事業開催の継続など今後も利用者数の増加につながる事業展開に期待する。								
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	20	普通	10	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	
	実績	89%	75%					
	前年度比（％）	-	84%					
・施設に掲示されたQRコードを利用者に読み込んでもらうことにより、アンケートの回答を回収している。 ・自主事業がけっこ教室が好評で、定期開催の要望が上がっているため令和8年度も実施予定である。 ・アンケートの回答数を増やす取り組みを行い、施設の管理運営に反映させることで、利用者満足度の向上に取り組んでいたいただきたい。								
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	
	指定管理料	収支計画	66,550,000	66,550,000				
		決算	62,193,763	62,591,366				
	維持管理経費	決算／収支計画（％）	93%	94%				
		収支計画	47,056,000	41,409,000				
	需用費等	決算	46,646,738	33,552,693				
		決算／収支計画（％）	99%	81%				
	光熱水費	収支計画	25,141,000	25,141,000				
		決算	17,636,262	19,813,519				
	合計	決算／収支計画（％）	70%	79%				
		収支計画	72,197,000	66,550,000				
決算	64,283,000	53,366,212						
・備品購入や消耗品費を抑え、維持管理経費の削減に努めている。 ・光熱費は引き続き節電に努めているが、猛暑により空調の利用が増えるなど経費が増えている。令和8年度は水道料金やガス料の値上げが実施される予定であるため、節電も含め光熱費削減の対策を講じていただきたい。								
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	10	普通	5	定性評価		
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。							
	＜評価根拠＞ ・職員を時間帯に応じて別施設に配置するなど、合理的な人員配置ができています。 ・Eラーニング形式での研修を整備しており、職員は接客や個人情報、コンプライアンスなど公共施設の職員として必要な研修を受講している。							
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	10	普通	5	定性評価		
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。							
	＜評価根拠＞ ・年2回消防訓練の実施や緊急時のマニュアル配布を行い、緊急時の危機管理体制を適切に整備している。 ・Eラーニングでのセキュリティ研修、スパムメールの実践研修、情報公開に関する研修を全職員が受講しており、適切な体制が整備できている。							
合計			80		42.5			

合計点数	42.5点/80点	点数割合	53%	総合評価	普通
所管課 所見					
・総合体育館の共用時間の延長継続やトレーニング室の機材充実など、本市や施設を活かした管理運営に取り組んでいる。 ・自主事業を積極的に実施し、スポーツ振興に努めている。 ・経営の安定性に向け、継続して取り組んでいただきたい。					

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150％以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50％以下	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	教育部スポーツ課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	上谷総合公園内体育施設
	所在地	鴻巣市上谷707
指定管理者	名 称	鴻巣市スポーツ振興グループ
	所在地	埼玉県深谷市櫛引37番地13
	業務内容	施設の維持管理、補修、清掃及び窓口受付業務
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	37,700,000	37,700,000			
	利用料収入※	23,656,725	24,296,200			
	自主事業収入	2,118,362	1,891,580			
	その他の収入	59,805	31,384			
	計	63,534,892	63,919,164			
支出	人件費	39,609,937	42,480,538			
	維持管理経費	21,015,565	18,067,100			
	自主事業支出	2,341,247	2,521,955			
	その他の支出	175,466	102,191			
	計	63,142,215	63,171,784			
収支（収入－支出）		392,677	747,380			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

No.			評価項目		評価のポイント		配点		評価		得点		評価基準				
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。			10		良		7.5	定性評価						
	<評価根拠> ・野球場及び多目的グラウンドについては、毎日整備を行い良好な利用環境の維持に努めている。 ・早朝利用の開始に伴い人件費は増加しているが、職員の増員を行わずに対応し、効率的な運営に努めている。 ・収支が黒字であり経営の安定性を持続している。																
2	施設の設置目的の達成に向けた取組		設置目的であるスポーツ振興の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。			20		不十分		5	定量評価						
	<評価根拠>																
	利用者数（人）			令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度									
	目標値			118,000	118,500												
	実績			104,664	86,716												
	達成状況			89%	73%												
3	サービス向上に向けた取組		利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。			20		普通		10	定性評価						
	<評価根拠>																
	利用者満足度（％）			令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度									
	実績			84	85												
	前年度比（％）				101%												
	・野球場及び多目的グラウンド、サッカー場の利用者を対象にアンケートを実施しており、回収率は50%未満となっている。 ・従前のイベントに加え、「こども祭」や「どんぐり祭」などの自主事業を新たに実施し、施設利用者の獲得に取り組んでいる。こうした取組により、普段遊具を利用している子どもたちのイベント参加も促進され、利用者アンケートにおいて一定の満足度向上が見られた。																
4	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。			10		良		7.5	定性評価						
	<評価根拠>																
	経費の執行状況			令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度									
	指定管理料			収支計画	37,700,000	37,700,000											
				決算	37,700,000	37,700,000											
				決算／収支計画（％）	100%	100%											
	維持管理経費	需用費等			収支計画	8,690,000	8,275,000										
					決算	8,802,377	7,733,030										
					決算／収支計画（％）	101%	93%										
		光熱水費			収支計画	9,000,000	12,000,000										
					決算	12,213,188	10,334,070										
					決算／収支計画（％）	136%	86%										
合計			収支計画	17,690,000	20,275,000												
			決算	21,015,565	18,067,100												
			決算／収支計画（％）	119%	89%												
・電気料金の契約先見直しや、夜間照明の使用量削減により光熱費削減を進め、収支計画を下回る水準で経費削減に努めている。 ・設備の小規模修繕を指定管理者職員が行うことで、需要費の削減に努めている。 ・予約システムの更新により紙の使用量は増加しているが、可能な範囲でペーパーレス化を進め、経費の削減に努めている。																	
5	管理運営体制		施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。			10		普通		5	定性評価						
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。																
<評価根拠> ・年1回業務マニュアルを配布して、内容確認を実施している。 ・他市のイベントに参加する等、今後の自主事業の参考としている。																	
6	危機管理体制、個人情報保護等		緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。			10		普通		5	定性評価						
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。																
<評価根拠> ・消防避難訓練を年2回、防災セミナーを年1回実施して緊急時に備えている。 ・個人情報の取扱についてはキャビネット、事務所、施設の鍵と三重保管して管理を徹底している。																	
合計						80				40							
合計点数			40点/80点			点数割合		50%		総合評価		普通					
所管課 所見			施設の維持管理や環境整備、効率的な運営に継続して取り組み、全体として安定した管理運営が行われている。利用者数は減少が見られるものの、利用件数の増加や新規利用者の獲得、自主事業の実施など利用促進に向けた取組は評価できる。今後は、利用者ニーズの把握をさらに進めるとともに、課題への対応を図りながら、より一層のサービス向上に努めていただきたい。														

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	教育部スポーツ課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	吹上地域体育施設
	所在地	鴻巣市明用636-1 外
指定管理者	名 称	シンコースポーツ株式会社
	所在地	東京都中央区日本橋堀留町2丁目1番1号
	業務内容	施設の維持管理、補修、清掃及び窓口受付業務
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	63,266,000	63,266,000			
	利用料収入※	32,838,095	35,793,060			
	自主事業収入	11,232,563	9,636,223			
	その他の収入	218,810	220,460			
	計	107,555,468	108,915,743			
支出	人件費	33,854,181	37,528,134			
	維持管理経費	62,907,555	61,848,767			
	自主事業支出	10,118,053	13,136,422			
	その他の支出	105,363	399,527			
	計	106,985,152	112,912,850			
収支（収入－支出）		570,316	-3,997,107			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準	
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	良	7.5	定性評価	
	<<評価根拠>> ・定期的にパークゴルフ大会を開催するなど、積極的に管理運営に取り組んでいる。 ・このす花まつりやこのすびっくりひなまつりなど、市のイベント開催に積極的に協力しており、意欲的に指定管理業務に取り組んでいる。						
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的であるスポーツ振興に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	20	普通	10	定量評価	
	<<評価根拠>>						
	利用者数（人）	目標値	令和6年度	令和7年度	令和 年度		令和 年度
		実績	168,000	170,000			
			175,661	172,738			
		達成状況	105%	102%			
		前年度比（人）	-	-2,923			
前年度比（%）	-	98%					
・子供向けの体操教室や各種ダンス教室などを企画し、利用者数向上に取り組んでいる。 ・夏季の暑さや悪天候が影響し、利用者数が昨年度より減少したものの、目標値は昨年度に続き上回る結果となった。							
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	20	普通	10	定性評価	
	<<評価根拠>>						
	利用者満足度（%）	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度		
		実績	89	93.5			
		前年度比（%）	-	105%			
・コスモスアリーナとパークゴルフ場において、利用者への直接配布によってアンケートを実施した。 ・いずれの施設においても「スタッフの対応」について評価が高く、普通以上が9割を超えている							
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	10	普通	5	定性評価	
	<<評価根拠>>						
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和 年度		令和 年度
	指定管理料	収支計画	63,266,000	63,266,000			
		決算	63,266,000	63,266,000			
		決算／収支計画（%）	100%	100%			
	維持管理経費	収支計画	58,487,000	41,752,000			
		決算	54,864,115	54,240,786			
		決算／収支計画（%）	94%	130%			
	光熱水費	収支計画	6,517,000	6,553,000			
		決算	8,043,440	7,607,981			
		決算／収支計画（%）	123%	116%			
	合計	収支計画	65,004,000	48,305,000			
決算		62,907,555	61,848,767				
決算／収支計画（%）		97%	128%				
・設備や備品の小規模修繕について、可能な限り指定管理者が実施することで、維持管理経費の削減に努めている。 ・光熱水費については、燃料費単価の高騰もあり収支計画を上回ったが、節電・節水の呼びかけや掲示等の取組により、昨年度より上昇幅は抑制されている。							
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。 職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。	10	普通	5	定性評価	
	<<評価根拠>> ・本社主導で行う研修のほか、定期的に施設で行う救命救急研修や熱中症対応の研修を実施している。 ・担当する施設を維持管理するにあたり、常勤・非常勤ともに過不足なく人員を配置しており、人員不足に起因する不都合などは見受けられない。						
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。 情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。	10	普通	5	定性評価	
	<<評価根拠>> ・防災マニュアルを事務室にいつでも閲覧できるよう設置している。 ・全スタッフ参加による防災訓練を年2回実施し、緊急時の体制を整えている。 ・施設で利用するパソコンについては、本社で遠隔監視しているほか、会社で登録しているUSB以外は使用できない設定とするなどセキュリティ管理を行っている。						
合計			80		42.5		
合計点数		42.5点/80点	点数割合	53%	総合評価	普通	
所管課 所見		・夏季の暑さによる利用者数減少があったが、パークゴルフ大会や子ども向けの体操教室など、施設の強みを生かした企画を実施し、利用者数を目標を上回る数値に維持するなど、順調な運営を行っている。 ・今後も地域のスポーツ振興に貢献することを期待している。					

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	〈事業計画と比較し〉目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	環境経済部農政課 ・ 教育部スポーツ課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市川里農業研修センター・川里地域体育施設
	所在地	鴻巣市関新田1780（川里中央公園）外
指定管理者	名 称	鴻巣市シルバー人材センター
	所在地	鴻巣市関新田1800
	業務内容	施設の維持管理、補修、清掃及び窓口受付業務
料金制		利用料金制（体育施設） ・ 使用料金制（農業研修センター）
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	23,221,000	23,221,000			
	利用料収入※	3,233,597	2,988,801			
	自主事業収入	160,350	200,690			
	その他の収入	0	0			
	計	26,614,947	26,410,491			
支出	人件費	3,451,786	3,507,210			
	維持管理経費	23,598,232	22,701,871			
	自主事業支出	164,953	182,427			
	その他の支出	0	0			
	計	27,214,971	26,391,508			
収支（収入－支出）		-600,024	18,983			

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果（鴻巣市川里農業研修センター）

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準			
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価			
	<評価根拠> 利用者が快適かつ安全に利用できるよう職員間で密に情報共有が図られており、より良い施設の運営に努めるとともに、研修などにより資質向上に励んでいた。								
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である地域連帯感醸成の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	20	普通	10	定量評価			
	<評価根拠>								
	利用者数（人）		令和6年度	令和7年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度	
	目標値		16,342	17,159					
	実績		18,530	15,397					
	達成状況		113%	90%					
	前年度比（人）		-	-3,133					
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	20	普通	10	定性評価			
	<評価根拠>								
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度	
	実績		77	81					
前年度比（％）		-	105%						
新規事業として開設した初心者向けの味噌づくり教室が好評だった。次回以降の事業企画案に反映させる等、利用者からの意見を積極的に取り入れている。									
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	10	普通	5	定性評価			
	<評価根拠>								
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度	
	指定管理料	収支計画	23,221,000	23,221,000					
		決算	23,221,000	23,221,000					
		決算／収支計画（％）	100%	100%					
	維持管理経費	需用費等	収支計画	18,442,000	19,572,000				
		決算	18,372,874	19,031,455					
		決算／収支計画（％）	100%	97%					
	光熱水費	収支計画	5,226,000	4,191,000					
		決算	5,225,358	3,670,416					
		決算／収支計画（％）	100%	88%					
	合計	収支計画	23,668,000	23,763,000					
		決算	23,598,232	22,701,871					
決算／収支計画（％）		100%	96%						
光熱費高騰が続く中、単価の安い事業者との契約継続により経費を圧縮できた。また、ボイラー故障により集会室の利用が一時期なかったことから、電力消費の大きい蛍光灯、水銀灯が使用されず、昨年度と比較し光熱水費が減額となっている。									
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	10	普通	5	定性評価			
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。								
	<評価根拠> 緊急時や夜間受付等にも対応できるようシフト調整を行っている。接遇研修や救命講習、ドライバー適正講習なども実施しており、職員の資質向上に取り組んでいる。								
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	10	普通	5	定性評価			
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。								
	<評価根拠> 4月、10月に防災訓練を実施。シェイクアウト埼玉へも参加し、緊急時の対応について研修している。個人情報及び情報セキュリティに関しては年1回研修が実施され、職員の資質向上に努めている。								
合計			80		40				

合計点数	40点/80点	点数割合	50%	総合評価	普通
------	---------	------	-----	------	----

所管課 所見	昨年度から施設内で最も収容人数が多い集会室の空調故障が発生しており、これにより夏季の貸館が不能となり、今後当該部屋の供用再開が見込めない厳しい制約が生じている。そのような状況下で、利用者意見をもとに他の部屋を活用した自主事業の新規企画を考案・実施しており、施設運営の維持・発展に向けた尽力が見られる。経費面では光熱水費の節減に努め、維持管理費を抑制できており施設としてはおおむね良好に運営されている。
--------	--

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

評価結果（川里地域体育施設）

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	《評価根拠》 ・施設巡回時には積極的に利用者への声が行い利用者の声に寄り添った運営に努めている。 ・自販機がない施設では、熱中症対策としてお茶の販売を実施するなど、施設の課題解決に取り組んでいる。 ・収支は今年度は黒字化しており、健全な経営に努めている。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的であるスポーツの促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	20	普通	10	定量評価		
	《評価根拠》							
	利用者数（人）		令和6年度	令和7年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度
	目標値		35,957	28,185				
	実績		33,821	28,332				
	達成状況		94%	101%				
前年度比（人）		-	-5,489					
前年度比（%）		-	84%					
・川里テニスコートやグラウンドゴルフ場など施設修繕・整備を計画的に行っている。 ・平日の昼間など稼働率が低い時間帯があるため、新規利用者獲得のための対策を求めたい。								
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	20	普通	10	定性評価		
	《評価根拠》							
	利用者満足度（%）		令和6年度	令和7年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度
	実績		76	81				
	前年度比（%）		-	107%				
・施設利用後にアンケートを実施している。 ・落ち葉清掃など利用者からの要望に迅速に対応することで、利用者満足度の向上に努めている。								
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	10	普通	5	定性評価		
	《評価根拠》							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度
	指定管理料	収支計画	23,221,000	23,221,000				
		決算	23,221,000	23,221,000				
		決算／収支計画（%）	100%	100%				
	維持管理費等	収支計画	18,442,000	19,572,000				
		決算	18,372,874	19,031,455				
		決算／収支計画（%）	100%	97%				
	光熱水費	収支計画	5,226,000	4,191,000				
		決算	5,225,358	3,670,416				
		決算／収支計画（%）	100%	88%				
	合計	収支計画	23,668,000	23,763,000				
		決算	23,598,232	22,701,871				
		決算／収支計画（%）	100%	96%				
	・物価高騰の中で、パソコンの再リースを選択するなど維持管理経費の削減に努めている。 ・電気料金の契約先を毎年再検討することで、光熱費の削減に取り組んでいる。							
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	10	普通	5	定性評価		
		職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。						
	《評価根拠》 ・公共施設予約システムの導入やイベントの対応などで事務量が増大したが、人員配置を適切に行っている。 ・接遇、救命、ドライバー適性検査、自動車講習、人権教育を受講し、施設管理職員としての資質向上に努めている。							
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	10	普通	5	定性評価		
		情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。						
	《評価根拠》 ・年2回の防災訓練やシェイクアウト埼玉への参加により、職員の緊急時対応について研修を行っている。 ・個人情報保護について年1回研修を行っており、適切な対応に努めている。							
合計			80		40			
合計点数		40点/80点	点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		施設の老朽化が進んでいるが、修繕や整備を計画的に実施し、適正に管理している。 施設稼働率の低い時間帯の利用者や新規利用者獲得に向けた対策を講ずるなど、スポーツ推進と利用者数の向上に向けて尽力いただきたい。						

評価基準表			
※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準		
評価	基準	
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	